

工事仕様書

工事名称	古浜南公園トイレ更新工事
工事場所	三原市古浜二丁目
工事内容	都市公園(古浜南公園)の既設公衆トイレを解体し、バリアフリー対応の公衆トイレを新設する。 【工事概要】 (1) 既設トイレ(撤去) ・超高分子ポリエチレン製平屋建て、延べ床面積0.93㎡ (2) 新設トイレ ・木造平屋建て、延べ床面積5.62㎡ (3) その他付帯工事
準 則	公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、建築物解体工 事共通仕様書(国土交通省官房官庁営繕部監修・最新版) に基づき施工する。
関係法令等	この工事に当たっては、次の関係法令その他に基づいて施工する。 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律,同施行令,同施行規則 ・労働安全衛生法,同施行令,同施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・石綿障害予防規則 ・大気汚染防止法,振動規制法,土壌汚染対策法 ・その他関係法令
工事保険等	受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事 に関連する保険等に参加しなければならない。
疑義変更	本設計図書は、設計の大意を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも 完全に施工すること。 施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに係員と協 議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとす る。
提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を 受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用する ものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定 め品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。
工 期	本工事は請負契約締結の後、令和3年11月18日をもって工期とする。このうち検査期間として 13日間を見込んでいる。
そ の 他	・入札前に必ず現地確認し入札を行うこと。 ・本工事は公園を利用しながらの施工を想定している。よって、公園利用者等へ工事の影響を最小 限とするよう、騒音、振動及び粉塵等の対策に最大限配慮した施工方法を採用すること。 ・工事期間中は付近交通の安全を図ると共に、必要な場合には交通整理誘導員を配置し事故及び 危険防止に努めること。 ・官公署その他への手続きは受注者の負担で遅滞なく行うこと。 ・施工面積(外構工事含む)が3,000㎡以上の場合、土壌汚染対策法第4条第1項に規定する届け出 を工事着手30日前までに所管庁へ提出すること。 ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材

調査者，特定建築物石綿含有建材調査者，またはこれらの者と同等以上の能力を有すると認められる者が行うこと。また，含有建材の調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行うこと。

その他石綿の飛散防止等については，改正大気汚染防止法及び施行令（令和3年4月1日施行）に基づくこと。

・廃石綿等が発見された場合は，建築物解体工事共通仕様書のアスベスト含有建材の除去等に基づき，適切に除去を行うこと。

・第三者災害防止及び飛散防止対策のため，必要に応じて監督員の指示する範囲に，バリケード等を設置すること。また，苦情等発生した場合にはこれに対応すること。

・施工箇所周囲の備品，機器等の養生，清掃等については十分にこれを行うこと。

・要求の確保に必要な仮設は工事に含むものとする。

・工事に必要な電気・水道及び下水道料金等は，受注者の負担とする。

・配筋検査は，受注者による自主検査を行ったうえ，監理者及び監督員による検査を行う。なお，これらの検査は，種類，径，数量について全数検査を原則とする。

・行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし，あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は，この限りではない。

・以下の設計図面は，A2版をA3版に縮小している。（縮小率約70.7%）

古浜南公園トイレ更新工事

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	タイトル・図面リスト		E-01	(電気設備)配置図	1/100
A-01	建築工事特記仕様書(1)		E-02	(電気設備)平面図、詳細図	1/30
A-02	建築工事特記仕様書(2)		E-03	(電気設備)引込柱、分電盤詳細図	1/50
A-03	建築工事特記仕様書(構造関係)				
A-04	付近見取図				
A-05	(現況)配置図	1/100	M-01	(機械設備)配置図	1/100
A-06	配置図、敷地断面図	1/100	M-02	(機械設備)平面図	1/30
A-07	丈量図	1/100	M-03	(機械設備)勾配図	1/30
A-08	建築概要、仕上、建物面積求積表、求積図	1/50	M-04	(機械設備)浄化槽詳細図(1)(参考図)	1/40
A-09	平面図	1/30	M-05	(機械設備)浄化槽詳細図(2)(参考図)	1/40
A-10	屋根伏図	1/30			
A-11	立面図	1/50			
A-12	矩計図	1/20			
A-13	基礎伏図、断面詳細図	1/30			
A-14	床・土台伏図、小屋伏図	1/30			
A-15	軸組図(X1・X2通り)	1/30			
A-16	軸組図(Y1・Y2通り)	1/30			
A-17	展開図(1)	1/30			
A-18	展開図(2)	1/30			
A-19	(解体建物)平面図、正面図、側面図	1/30			
A-20	仮設計画図(参考図)	1/100			
A-21	(外構)平面図	1/30			
A-22	(外構)断面詳細図	1/30			

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A / 00	図面縮小率
			CH.	CH.	DR.	古浜南公園トイレ更新工事		A-3: 100%
						NAME タイトル、図面リスト		A-4: 71%

<p>・工 事 概 要</p> <p>1. 工事名称 : 古浜南公園トイレ更新工事</p> <p>2. 工事場所 : 三原市古浜二丁目28-1の一部</p> <p>3. 敷地面積 : 84.28㎡</p> <p>4. 構造規模 : 木造平屋建て 床面積5.62㎡</p> <p>5. 工事種目 : 建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事</p> <p>6. 別途工事 : 無し</p> <p>7. 調査協力について 本工事は工事中及び竣工後、次の調査を行うため、発注者より連絡があれば対応すること。 (1) 公共事業労務費調査...工事中に実施(調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等) (2) 完成施設事後調査(第1次調査)...引渡後概ね6ヶ月後 (3) 完成施設事後調査(第2次調査)...引渡後概ね1年目頃 (4) かし担保調査...建設工事請負契約第4条1条に定める期間内 (5) 公共建築物木材利用事例調査...工事中に実施(調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等)</p> <p>8. 公衆災害防止措置 (1) 工事に際し工事関係者以外の第三者の生命・身体及び財産の危害並びに迷惑を防止するために必要な措置を執ること。 (2) 上記について、「建設工事公衆災害防止対策要綱(平成5年1月12日付け建設事務次官通達)」に基づき実施すること。</p> <p>9. 現状復帰 工事に際し隣接建築物等に損傷を与えた場合は、速やかに現状復帰を行うこと。</p> <p>10. 主要資材 (1) この工事の施工に際し、やむを得ず工事の一部(主体的部分を除く)を第三者に請負せよとする場合は、原則として三原市内に主たる営業所・本店を有する業者に発注するものとする。 (2) 主要資材を購入しようとする場合は、極力三原市内に営業所・本店を有する業者に発注するものとし、予め購入先の名称・所在地及び資材名等を発注者に通知するものとする。 (3) 当該工事に使用する砂については、海砂(県外産を含む)を使用しないこと。</p> <p>・建築工事仕様</p> <p>1. 共通仕様 (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁官制の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版」(以下「標準仕様書」という。)による。 図面、本特記仕様書及び標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官制の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版」(以下「改修標準仕様書」という。)による。 (2) 建築基準法に基づく完了検査(中間検査含む)が必要な工事の場合、受注者は完了検査(中間検査含む)時には、官公署(建築主事等)が求める検査に必要な書類(報告書)等を用意する。</p> <p>2. 特記仕様 (1) 項目は番号に 印のついたものを適用する (2) 特記事項は 印のついたものを適用する 印のつかない場合は、 印のついたものを適用する 印と ○ 印のついた場合は共に適用する (3) 項目に記載[]の内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 ()の内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 関係法令の改正等により(条約を含む)、工事内容が法令等に抵触する恐れがあることを認識した場合には、その対応等について、監督職員と協議すること。 (5) 材料及び製造等者の記載は順不同である</p>	<p>① 一般共通事項</p> <p>⑤ 環境への配慮 (1.4.1)</p> <p>⑥ 材料の品質等 (1.4.2)</p> <p>7 技術士 (1.5.1)</p>	<p>化学物質を放散させる建築材料等 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板薄層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、接着材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する 2) 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する 3) 接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ・n・ブチル及びフタル酸ジ・2・エチルヘキシル等を含有しない難燃性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の又はに該当する材料を指し、同区分「第三種」とは 又は に該当する材料を指す。 ホルムアルデヒド放散量 規制対象外 建築基準法施行令第20条の第7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 建築基準法施行令第20条の第7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 建築基準法施行令第20条の第7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 建築基準法施行令第20条の第7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)に基づき制定された「環境優グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面表記の範囲内で、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする</p> <p>材料・機材等の品質及び性能 1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承認を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料の製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとし、その証明となる資料(外部機関が発行する証明書等の写し)を監督職員に提出して承認を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承認を受けた場合はこの限りではない (1) 品質及び性能に関する試験データが整備していること (2) 生産施設及び品質の管理が適切に行っていること (3) 安定的な供給が可能であること (4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること (5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること (6) 販売、保守等の営業体制が整っていること 5) 製造業者等に関する資料の提出を定める材料</p> <table border="1"> <tr><td>床型材用調整デッキプレート</td><td>オーバーヘッドドア</td></tr> <tr><td>鉄骨柱下用吸殻モルタル</td><td>防水剤</td></tr> <tr><td>黒収縮グラウト材</td><td>現場発泡断熱材</td></tr> <tr><td>乾式保護材</td><td>フリースペースフロア</td></tr> <tr><td>既成調整モルタル</td><td>可動間仕切</td></tr> <tr><td>ルーフドレン</td><td>移動間仕切</td></tr> <tr><td>吸水調整材</td><td>トイレグリース</td></tr> <tr><td>アルミニウム製建具</td><td>複層成形型ライニング材</td></tr> <tr><td>調整建具</td><td>天井点検口</td></tr> <tr><td>調整数量建具</td><td>床点検口</td></tr> <tr><td>ステンレス製建具</td><td>グリーニング</td></tr> <tr><td>錠前鎖</td><td>屋上緑化システム</td></tr> <tr><td>クロウチ類</td><td>トップライト</td></tr> <tr><td>自動巻機</td><td>エボキシ樹脂</td></tr> <tr><td>自閉式上り引戸機構</td><td>ボリマーセメントモルタル</td></tr> <tr><td>重量シャッター</td><td>既成調整自地材</td></tr> <tr><td>軽量シャッター</td><td>鋼鉄製ふた</td></tr> </table>	床型材用調整デッキプレート	オーバーヘッドドア	鉄骨柱下用吸殻モルタル	防水剤	黒収縮グラウト材	現場発泡断熱材	乾式保護材	フリースペースフロア	既成調整モルタル	可動間仕切	ルーフドレン	移動間仕切	吸水調整材	トイレグリース	アルミニウム製建具	複層成形型ライニング材	調整建具	天井点検口	調整数量建具	床点検口	ステンレス製建具	グリーニング	錠前鎖	屋上緑化システム	クロウチ類	トップライト	自動巻機	エボキシ樹脂	自閉式上り引戸機構	ボリマーセメントモルタル	重量シャッター	既成調整自地材	軽量シャッター	鋼鉄製ふた	<p>1 一般共通事項</p> <p>8 化学物質の濃度測定 (1.5.3)</p> <p>9 工事写真等</p> <p>10 完成時の提出図書 (1.7.1-1-3)</p> <p>11 電子納品</p> <p>12 工事中情報共有システム</p> <p>13 施工図及び施工計画書 (1.7.2)</p> <p>14 設備工事との取り合い</p> <p>15 施工中の安全確保</p> <p>16 工程報告</p> <p>17 保証書</p> <p>18 中間技術検査</p>	<p>1) 図示した室のホルムアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンの室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督職員に報告する パッシブ型採取機器を用いて測定を行う場合には、次の要領で測定及び分析を行う 3) 0分間測定 測定対象のすべての窓及び扉(造り付け家具、押し入れ等の収納部分の扉を含む)を開放し、3) 0分間換気する 5時間閉鎖 の後、測定対象すべての窓及び扉を5時間閉鎖する。ただし、造り付け家具、押し入れ等の収納部分の扉は開放したままとする 測定 イ の状態のまま測定する。 ロ 測定時間は、原則として2.4時間とする。ただし、工程等の都合により、2.4時間測定が行えない場合は、8時間測定とする。なお、8時間測定の場合は、午後2時～3時が測定時間帯の中央となるよう、1) 0時3) 0分～1) 8時3) 0分までの時間帯で測定する ハ 測定回数は1) 回とし、増減回数は測定は不要とする</p> <p>分析 測定対象化学物質を採取したパッシブ型採取機器を分析機関に送付し、濃度を分析する その他 監督職員から測定方法に関する注意事項等の指示を受けること 2) 木材の防菌・防蟻処理は、クロロピリノス、ダイアジジシ及びフェノプロカルブを含有しない薬剤とし、加圧防菌・防蟻処理等は工場で行い十分に乾燥させた後現場に搬入する 3) 保温材、断熱材、接着剤については、ホルムアルデヒドを発生しないか発散が極めて少ないIF等級のものとする 4) 塗料、壁紙、仕上塗料、合板、接着剤等で屋内に置けるものについては、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないIF等級のものとする 5) 屋内に置いて用いる材料は、上記2)～4)に適合した上で、揮発性有機化合物の発散が無い若しくは極めて少ないものを選択するように努め、1)の規定を満たすこと</p> <p>下記のものを監督職員に提出する。工事中写真及び完成写真の作成は「営繕工事写真作成要領」によるものとする。 (1) 工程写真 工事の進捗に伴い工事全体状況及び主要工程の写真(カラー・サービス版)を期間別工事工程報告書に添付するものとする (2) 工事中写真 水中又は地下に埋設される部分、その他完成後外部から検査・確認する事が出来なくなる部分、及びその他監督職員が指示する箇所は、A4版写真台帳にまとめて完成検査日まで提出するものとする。 【提出部数】:1部 (3) 完成写真 【撮影箇所】 建物外観各方向、主要箇所、主要室内その他監督職員が指示する箇所 【規格・提出部数】 A4版クリアファイル 部 ・A4版写真台帳 部 【完成写真の撮影者】:監督職員の承認する撮影業者 (4) その他の写真 隣接建物等に損傷のおそれがある場合は、施工前・施工後の写真(カラー・キャピネ版)を監督職員の指示により提出するものとする (5) 保管 工事写真のネガ・データは、受注者において工事完成後2年間保管すること 提出を要する 完成図書:1部 竣工図の種類(全て) () 竣工図作成方法 CAD (CADデータの提出(要・不要)) 原図 普通紙・不要 竣工図 二つ折製本(・A1版 部・A2版 部・A3版 4部) 竣工図は原則として原図にて修正を行い、竣工図・保単に関する資料が必要なものは監督職員の指示による なお、1) 電子納品で対象工事である場合は、加えて電子成果品を 2部提出すること 型式台帳 型式台帳は、 が指定する様式で作成する。建物で使用する部材、機器を記入し提出すること。 電子納品対象工事とする 電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終結果を電子データで納品すること」をいう。ここでいう電子データとは、「営繕工事電子納品要領(以下、要領という)」に基づいて作成されたものを指す 成果品については、「要領」に基づいて作成した電子成果品を電子媒体で提出する。「要領」で特に記載がない項目については、原則として電子データで提出する義務はないが、「要領」の解釈に疑義がある場合は監督職員と協議の上、電子化は是非を決定する また、成果品提出の際には、ウイルス対策を実施したうえで提出すること (1) 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること (2) 本工事で使用する情報共有システムは次とする 広島県工事中情報共有システム(http://dotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/app/index.html) (3) 監督職員及び受注者が使用する情報共有システム(以下「サービス提供者」という)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする (4) 受注者は、監督職員又はサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等が求められた場合、協力しなければならない 提出した施工図及び施工計画書の著作権に係る当該建物に際する使用権は、発注者に移譲するものとする (施工範囲) 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔 図示した壁、天井の仕上げ材、下地材切り込み及び下地補強 自動巻装置設置箇所の切り込み及び補強</p> <p>同一場所での別契約の関連工事が行われる場合は、労働安全衛生法第30条第2項に基づき、当該工事について、同条第1項に規定する措置を講ずべき者として本工事現場代理人を指名する 労働安全衛生法第15条に基づき統括安全衛生責任者を選任したときは、本契約発直ちに「統括安全衛生責任者選任届出書」(任意様式)を提出すること</p> <p>別紙様式による期間別工事工程報告書を毎月2回1部提出すること</p> <p>次の工事について保証書を提出すること</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>工事区分</th><th>材料名</th><th>保証年限</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">- 防水工事</td><td>・アスファルト防水</td><td>年</td><td></td></tr> <tr><td>・改質アスファルト防水</td><td>年</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・合成高分子ルーフィング防水</td><td>年</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・塗膜防水</td><td>年</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">- 屋根工事</td><td>・長尺金属屋根葺き</td><td>年</td><td>漏水の場合等</td></tr> <tr><td>・折板葺き</td><td>年</td><td>漏水の場合等</td></tr> <tr><td></td><td>・瓦葺き</td><td>年</td><td>漏水の場合等</td></tr> <tr><td></td><td>・防錆工事</td><td>年</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・特殊床工事</td><td>年</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">- プール工事</td><td>・プール本体</td><td>年</td><td>・PM・SP/A・FRP</td></tr> <tr><td>・塗装(通常塗装の場合)</td><td>年</td><td></td></tr> <tr><td>・植栽工事</td><td>・活着</td><td>年</td><td>枯死の場合</td></tr> </tbody> </table> <p>行う(回数及び時期については監督職員の指示による) ・行わない</p>	工事区分	材料名	保証年限	備考	- 防水工事	・アスファルト防水	年		・改質アスファルト防水	年			・合成高分子ルーフィング防水	年			・塗膜防水	年		- 屋根工事	・長尺金属屋根葺き	年	漏水の場合等	・折板葺き	年	漏水の場合等		・瓦葺き	年	漏水の場合等		・防錆工事	年			・特殊床工事	年		- プール工事	・プール本体	年	・PM・SP/A・FRP	・塗装(通常塗装の場合)	年		・植栽工事	・活着	年	枯死の場合
	床型材用調整デッキプレート	オーバーヘッドドア																																																																																					
	鉄骨柱下用吸殻モルタル	防水剤																																																																																					
黒収縮グラウト材	現場発泡断熱材																																																																																						
乾式保護材	フリースペースフロア																																																																																						
既成調整モルタル	可動間仕切																																																																																						
ルーフドレン	移動間仕切																																																																																						
吸水調整材	トイレグリース																																																																																						
アルミニウム製建具	複層成形型ライニング材																																																																																						
調整建具	天井点検口																																																																																						
調整数量建具	床点検口																																																																																						
ステンレス製建具	グリーニング																																																																																						
錠前鎖	屋上緑化システム																																																																																						
クロウチ類	トップライト																																																																																						
自動巻機	エボキシ樹脂																																																																																						
自閉式上り引戸機構	ボリマーセメントモルタル																																																																																						
重量シャッター	既成調整自地材																																																																																						
軽量シャッター	鋼鉄製ふた																																																																																						
工事区分	材料名	保証年限	備考																																																																																				
- 防水工事	・アスファルト防水	年																																																																																					
	・改質アスファルト防水	年																																																																																					
	・合成高分子ルーフィング防水	年																																																																																					
	・塗膜防水	年																																																																																					
- 屋根工事	・長尺金属屋根葺き	年	漏水の場合等																																																																																				
	・折板葺き	年	漏水の場合等																																																																																				
	・瓦葺き	年	漏水の場合等																																																																																				
	・防錆工事	年																																																																																					
	・特殊床工事	年																																																																																					
- プール工事	・プール本体	年	・PM・SP/A・FRP																																																																																				
	・塗装(通常塗装の場合)	年																																																																																					
・植栽工事	・活着	年	枯死の場合																																																																																				
<p>特記事項</p>	<p>訂正事項</p>	<p>一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号</p> <p>岡田 建築設計事務所</p> <p>一級建築士 第102449号 岡田文夫</p>	<p>JOB NO.</p> <p>DATE</p> <p>2021.02.</p> <p>SCALE</p> <p>TITLE</p> <p>古浜南公園トイレ更新工事</p> <p>NO.</p> <p>A</p> <p>01</p> <p>図面縮小率</p> <p>A-3: 100%</p> <p>A-4: 71%</p>																																																																																				

Table with 2 columns: Item No. (e.g., 1, 2, 3) and Description (e.g., 足場その他, 監督職員事務所等, 工事用水). Includes details on site safety, water management, and construction methods.

Table for 'Asphalt Waterproofing' (アスファルト防水). Includes sections for 'Roof Protection' (屋根保護防水) and 'Modified Asphalt Membrane' (改質アスファルトルーフィングシート). Details materials, thicknesses, and application methods.

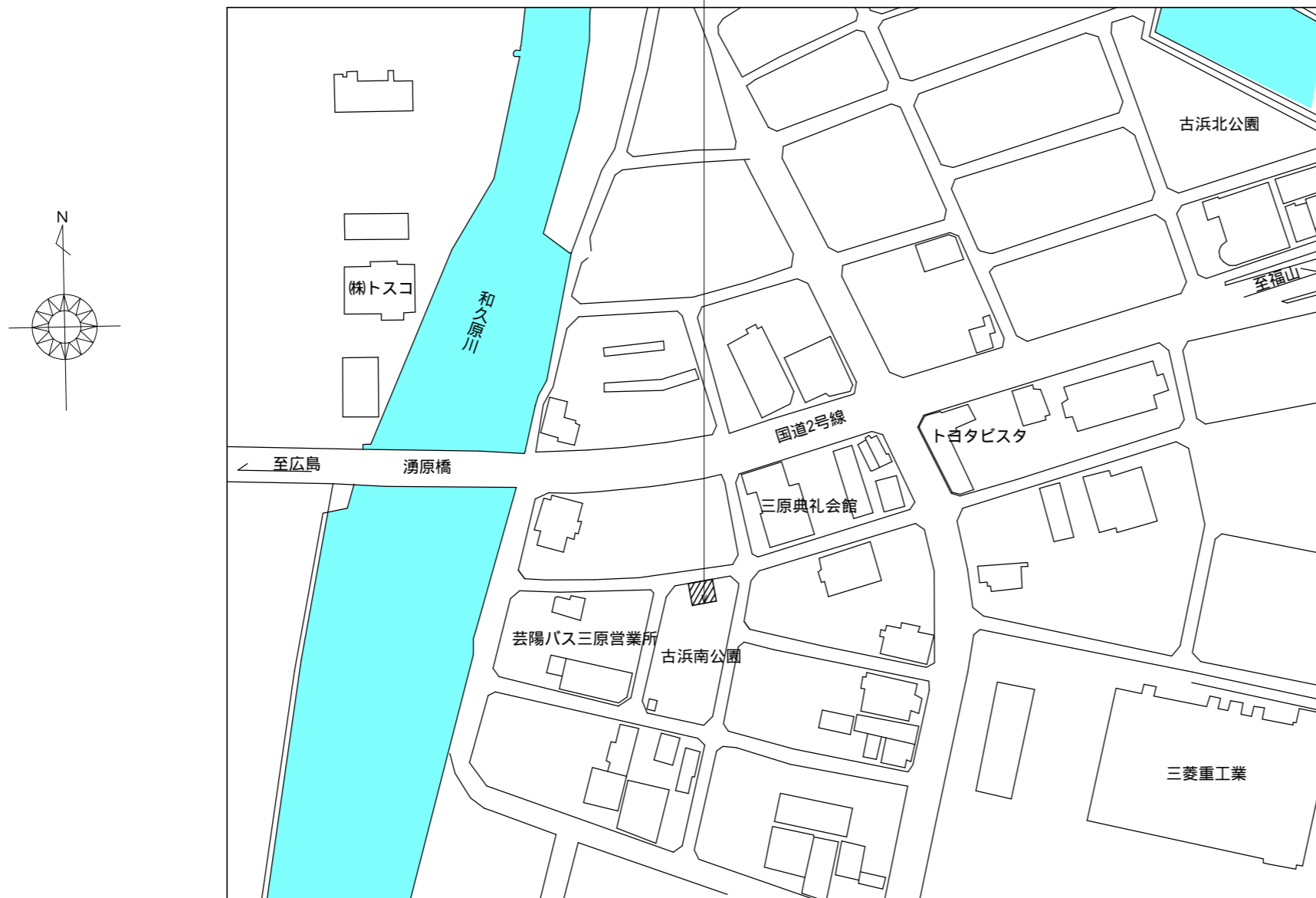
Table for 'Waterproofing' (防水). Includes sections for 'Roof Waterproofing' (屋根露出防水) and 'Modified Asphalt Membrane Waterproofing' (改質アスファルトシート防水). Details membrane types, materials, and installation procedures.

Table for 'Waterproofing' (防水). Includes sections for 'Interior Waterproofing' (屋内防水) and 'Acrylic Waterproofing' (ケイ酸系系塗布防水). Details waterproofing materials, application methods, and performance requirements.

Project information block containing: 特記事項 (Remarks), 訂正事項 (Corrections), 一級建築士事務所 岡田建築設計事務所 (Architect's Office), JOB NO., DATE (2021.02), SCALE, TITLE (古浜南公園トイレ更新工事), NO. (A/02), and 図面縮小率 (Drawing Scale).

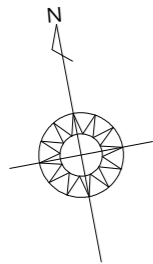
特記仕様書(構造関係)				JOB NO.				DATE				SCALE				TITLE				NO.		図面縮小率																																																																																																																																																																																																																													
適用範囲				特記仕様書1仕様書				工事概要				3工事種目に掲げる下記の工事種目番号(番号 - 番号 までの工事種目)				2021.02.				古浜南公園トイレ更新工事				A		A-3: 100%																																																																																																																																																																																																																									
4 地盤工事				5 場所打ちコンクリート杭地盤				6 コンクリート工事				7 セメント				8 骨材				9 混和材料				03		A-4: 71%																																																																																																																																																																																																																									
特記事項				訂正事項				一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号				岡田建築設計事務所				一級建築士 第102449号 岡田文夫				建築工事特記仕様書(構造関係)																																																																																																																																																																																																																															
<p>④ 地盤工事</p> <p>1 支持地盤等</p> <p>① 直接基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> 支持地盤の位置及び土質(基礎底部の位置含む) 構造図による 試験掘り(根切り底の状態の確認等) 位置は構造図による 地盤の平板載荷試験 載荷試験の方法 地盤工学会基準 JGS 1521による 構造図による <p>② 地盤調査</p> <ul style="list-style-type: none"> スウェーデン式サウンディング試験を行う 支持層の位置及び土質(基礎くい先の位置含む) 構造図による 試験杭 試験杭の位置 構造図による 杭の支持層への根入れ深さ 構造図による 杭の精度 水平方向の位置ずれ 杭径の1/4かつ100mm以下 構造図による 杭の傾斜 1/100以内 構造図による <p>2 杭共通事項</p> <p>試験杭</p> <ul style="list-style-type: none"> 試験杭の位置 構造図による 杭の支持層への根入れ深さ 構造図による 杭の精度 水平方向の位置ずれ 杭径の1/4かつ100mm以下 構造図による 杭の傾斜 1/100以内 構造図による <p>3 既製コンクリート杭地盤</p> <p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 通心力高強度プレストレストコンクリート杭(PhC杭) プレストレスト鉄筋コンクリート杭(PRC杭) 外筋鋼管付きコンクリート杭(SC杭) SC杭の鋼管材料 SKK400 SKK490 () <p>寸法、継手、性能等 (種別:種類、性能及び曲げ強度区分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>種類</th> <th>コンクリート強度(N/mm²)</th> <th>杭径(mm)</th> <th>板厚(mm)</th> <th>杭長(mm)</th> <th>継手数</th> <th>ねじ数</th> <th>長期設計支持力(kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>杭先端部形状</p> <ul style="list-style-type: none"> 開放形 半開放形 閉そく形 構造図による <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> セメントミルク工法 掘削深さ 構造図による 根固め液及び杭周固定液の管理試験 標準仕様書4.3.4(6)(2)による 構造図による 特定埋込杭工法 H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力式で ≥ 250 を採用できる工法 H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力式のうち、≥ 250 が以下の値を採用できる工法 ≥ 250 が以下の値を採用できる工法 ≥ 250 が以下の値を採用できる工法 <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> プレボリング拡大根固め工法 中掘り拡大根固め工法 () 杭周固定液を使用する <p>杭の継手の工法</p> <ul style="list-style-type: none"> アーケ溶接継手 溶接材料 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による 構造図による 無溶接継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 評定等を受けた工法 施工 評定等をされた施工管理基準による 検査 評定等により定められた項目 杭頭を処理する 処理方法(切断とともに補強方法含む) 構造図による <p>杭頭の中詰め材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎のコンクリートと同調合のもの 構造図による <p>4 鋼杭地盤</p> <p>鋼杭の材料</p> <ul style="list-style-type: none"> SKK400 SKK490 () <p>寸法、継手等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>種類</th> <th>杭径(mm)</th> <th>板厚(mm)</th> <th>杭長(mm)</th> <th>継手数</th> <th>ねじ数</th> <th>長期設計支持力(kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				杭符号	種類	コンクリート強度(N/mm ²)	杭径(mm)	板厚(mm)	杭長(mm)	継手数	ねじ数	長期設計支持力(kN/本)	備考	上杭										中杭										下杭										上杭										中杭										下杭										杭符号	種類	杭径(mm)	板厚(mm)	杭長(mm)	継手数	ねじ数	長期設計支持力(kN/本)	備考	上杭									中杭									下杭									上杭									中杭									下杭									<p>5 場所打ちコンクリート杭地盤</p> <p>場所打ち</p> <ul style="list-style-type: none"> 杭頭を処理する 処理方法(切断とともに補強方法含む) 構造図による <p>杭頭の中詰め材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎のコンクリートと同調合のもの 構造図による <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> アースドリル工法(安定液 使用する・使用しない) リバース工法 オールケーシング工法(孔内の水張り・行う・行わない) 回転式 掘削式 <p>併用する工法</p> <ul style="list-style-type: none"> 場所打ち鋼管コンクリート杭工法 鋼管巻き材料 SKK400 SKK490 () 拡大杭工法(安定液 使用する・使用しない) () <p>寸法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>杭径(mm)</th> <th>杭底径(mm)</th> <th>杭長(mm)</th> <th>ねじ数</th> <th>長期設計支持力(kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・孔壁の保持状況(孔壁測定)</p> <p>測定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 超音波測定器 測定箇所 試験杭()箇所及び本杭()箇所 <p>鉄筋の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SD295A</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>SD345</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>帯筋</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造関係共通事項(配筋標準図)6.2帯筋(b)(3)(口) 構造図による <p>鉄筋の最小かぶり厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 100mm ()mm <p>鉄筋かごの補強</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造図による 杭径1.5m以下の場合鋼板6×50(mm)、1.5mを超える場合は鋼板9×50-75(mm)の補強リングを3m以下の間隔で、かつ1箇所につき3箇所以上入れ、リングと主筋との接触部を溶接する。 <p>組み立てた鉄筋かごの継手</p> <ul style="list-style-type: none"> 重ね継手 重ね継手の長さ 構造図による () <p>主筋の基礎底盤への定着長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造図による <p>セメントの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 高炉セメントB種 () <p>コンクリートの設計基準強度</p> <ul style="list-style-type: none"> ()N/mm² <p>コンクリートの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> A種 B種 ・評定等の内容による <p>スランブ</p> <ul style="list-style-type: none"> 18cm ()cm <p>構造体強度補正值</p> <ul style="list-style-type: none"> 3N/mm² ・構造図による ・評定等の内容による <p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生クラッシュサン 切込砂利又は切込砕石 <p>砂利厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 60mm ○(10)cm <p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎下、基礎梁下、土間コンクリート下及び土に接するスランブ ・意匠図及び構造図による <p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎下、基礎梁下及び土に接するスランブ ・意匠図及び構造図による <p>厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 50mm ()mm <p>設計基準強度</p> <ul style="list-style-type: none"> 18N/mm² ()N/mm² <p>スランブ</p> <ul style="list-style-type: none"> 15cm又は18cm ()cm 				杭符号	杭径(mm)	杭底径(mm)	杭長(mm)	ねじ数	長期設計支持力(kN/本)	備考																													種類の記号	呼び名	備考	SD295A			SD345			<p>8 床下防湿層</p> <p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 ・意匠図による <p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピットを除く) ・意匠図による <p>9 地盤改良工法</p> <p>種類及び施工方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造図による <p>⑤ 鉄筋工事</p> <p>① 鉄筋</p> <p>鉄筋の種類等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SD295A</td> <td>D16以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SD345</td> <td>D19以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鉄線の形状等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>綱目寸法、鉄線の径(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接鋼</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鉄筋の継手の方法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>継手の方法</th> <th>呼び名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>ガス圧接</td> <td>機械式継手</td> </tr> <tr> <td>床、壁の鉄筋</td> <td>重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の鉄筋()</td> <td>重ね継手</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>継手位置</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造関係共通事項(配筋標準図)5.1、6.1、7.1、7.3、8.1 ・構造図による ・柱及び梁主筋の重ね継手の長さ 構造図による <p>耐力壁の重ね継手の長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造関係共通事項(配筋標準図)3.1(a)(3) ・構造関係共通事項(配筋標準図)3.1表3.1 <p>鉄筋の定着長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造関係共通事項(配筋標準図)3.1(b) ・構造図による <p>鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接鋼を含む)</p> <p>最小かぶり厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造関係共通事項(配筋標準図)表4.1 ・軽量コンクリートを使用する場合 適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm ・耐久性上不利な箇所がある場合(塩害を受けるおそれのある部分等) 適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm <p>⑤ 各部配筋</p> <p>各部配筋</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造関係共通事項(配筋標準図) ・構造図による <p>6 圧接完了後の圧接部の試験</p> <p>試験</p> <ul style="list-style-type: none"> 超音波探傷試験 引張試験 試験方法は標準仕様書 5.4.10(f)(b) による <p>7 機械式継手</p> <p>適用箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造図による H12建第1463号に適合する性能 A級 () 機械式継手の種類、鉄筋相互のあき、施工完了後の継手部の試験、不合格となった継手部への措置 構造図による <p>8 溶接継手</p> <p>適用箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造図による H12建第1463号に適合する性能 A級 () 溶接継手の工法、鉄筋相互のあき、施工完了後の継手部の試験、不合格となった継手部への措置 構造図による <p>⑥ コンクリート工事</p> <p>① コンクリートの種類</p> <p>コンクリートの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 種類 類(JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート) ・類(JIS A 5308に適合したコンクリート) <p>② コンクリートの気乾単位容積質量等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度(N/mm²)</th> <th>スランブ(cm)</th> <th>気乾単位容積質量(t/m³)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○24</td> <td></td> <td>2.3程度</td> <td>構造図による</td> </tr> </tbody> </table> <p>構造体強度補正值</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準仕様書6.3.2による ・構造図による ・軽量コンクリート (6.2.1~3)(6.3.2)(6.10.1,2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度(N/mm²)</th> <th>スランブ(cm)</th> <th>気乾単位容積質量(t/m³)</th> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21</td> <td></td> <td>1種</td> <td>2種</td> <td>構造図による</td> </tr> </tbody> </table> <p>構造体強度補正值</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準仕様書6.3.2による ・構造図による <p>③ セメント</p> <p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で 352 J/g 以下、かつ28日目で 402 J/g 以下のものとする ・高炉セメントB種 適用箇所() ・フライアッシュセメントB種 適用箇所() <p>アルカリシリカ反応性による区分</p> <ul style="list-style-type: none"> A・B <p>④ 骨材</p> <p>⑥ 混和材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 混和剤 混和剤の種類 標準仕様書 6.3.1(4)(a)による ・構造図による 				種類の記号	呼び名	備考	SD295A	D16以下		SD345	D19以上		種類	種類の記号	綱目寸法、鉄線の径(mm)	備考	溶接鋼				鉄筋格子				部位	継手の方法	呼び名	柱、梁の主筋	ガス圧接	機械式継手	床、壁の鉄筋	重ね継手		その他の鉄筋()	重ね継手		設計基準強度(N/mm ²)	スランブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	適用箇所	○24		2.3程度	構造図による	設計基準強度(N/mm ²)	スランブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	種類	適用箇所	21		1種	2種	構造図による	<p>6 寒中コンクリート</p> <ul style="list-style-type: none"> 通用期間 ・構造図による 構造体強度補正值 ・積算温度を基に定める場合 ・構造図による 構造体強度補正值 6N/mm² ・構造図による <p>7 暑中コンクリート</p> <ul style="list-style-type: none"> 通用箇所 構造図による <p>8 マスコンクリート</p> <ul style="list-style-type: none"> セメントの種類 普通ポルトランドセメント ・普通ポルトランドセメント ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・シリカセメント 混和材料 混和剤 混和剤の種類 標準仕様書 6.13.2(7)(f)による ・構造図による <p>スランブ</p> <ul style="list-style-type: none"> 15cm ()cm <p>構造体強度補正值</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準仕様書6.13.1による ・構造図による <p>9 無筋コンクリート</p> <p>コンクリートの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通コンクリート () <p>セメントの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 設計基準強度 18N/mm² ()N/mm² <p>スランブ</p> <ul style="list-style-type: none"> 15cm又は18cm ()cm <p>適用箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準仕様書 6.14.1(4)(7)~(8)による ・構造図による <p>10 流動化コンクリート</p> <p>適用箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造図による <p>11 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地</p> <p>打継ぎの位置</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準仕様書6.6.4(1)による ・構造図による <p>目地寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準仕様書 9.7.3(1)(7)~(9)による ・意匠図による <p>ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> 意匠図による <p>12 構造体コンクリートの仕上り</p> <p>合板せき板を用いるコンクリートの打直し仕上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> 意匠図による <p>コンクリートの仕上りの平たんさ</p> <ul style="list-style-type: none"> 意匠図による <p>13 打増し厚さ(打直し仕上げ部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打直し仕上げ部の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) 20mm ()mm ・打直し仕上げ部の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm ・20mm ()mm ・外装タイル面の打直し処理 20mm ・床型特用鋼製デッキプレートの梁側面部の打直し処理 プレートが支持される梁の側面について下記の打直しを行う 10mm ・20mm ()mm <p>⑭ 型枠</p> <p>せき板の材料及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 合板 厚さ 12mm ()mm ・メッシュ型枠(使用部位 構造図による) ・床型特用鋼製デッキプレート(施工範囲 構造図による) ・断熱材を兼用した型枠材 使用箇所 構造図による ・MCR工法用シートの使用 構造図による 適用箇所 構造図による 打増し厚さ ・20mm ()mm 打増し範囲 構造図による <p>スリーブの材質・規格等</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造図による <p>15 コンクリートの単位水量測定</p> <p>実施要領</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造関係共通事項 構-2 施工方法等計画書関連等 コンクリートの単位水量測定 <p>16 耐震スリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・垂直スリット 幅 ()mm タイプ 完全 部分 ・水平スリット 幅 ()mm タイプ 完全 部分 ずれ止めの差し筋 D10-400⁰ () 仕様・目地等 意匠図による 			
杭符号	種類	コンクリート強度(N/mm ²)	杭径(mm)	板厚(mm)	杭長(mm)	継手数	ねじ数	長期設計支持力(kN/本)	備考																																																																																																																																																																																																																																										
上杭																																																																																																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																																																																																																			
上杭																																																																																																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																																																																																																			
杭符号	種類	杭径(mm)	板厚(mm)	杭長(mm)	継手数	ねじ数	長期設計支持力(kN/本)	備考																																																																																																																																																																																																																																											
上杭																																																																																																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																																																																																																			
上杭																																																																																																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																																																																																																			
杭符号	杭径(mm)	杭底径(mm)	杭長(mm)	ねじ数	長期設計支持力(kN/本)	備考																																																																																																																																																																																																																																													
種類の記号	呼び名	備考																																																																																																																																																																																																																																																	
SD295A																																																																																																																																																																																																																																																			
SD345																																																																																																																																																																																																																																																			
種類の記号	呼び名	備考																																																																																																																																																																																																																																																	
SD295A	D16以下																																																																																																																																																																																																																																																		
SD345	D19以上																																																																																																																																																																																																																																																		
種類	種類の記号	綱目寸法、鉄線の径(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																
溶接鋼																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋格子																																																																																																																																																																																																																																																			
部位	継手の方法	呼び名																																																																																																																																																																																																																																																	
柱、梁の主筋	ガス圧接	機械式継手																																																																																																																																																																																																																																																	
床、壁の鉄筋	重ね継手																																																																																																																																																																																																																																																		
その他の鉄筋()	重ね継手																																																																																																																																																																																																																																																		
設計基準強度(N/mm ²)	スランブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																
○24		2.3程度	構造図による																																																																																																																																																																																																																																																
設計基準強度(N/mm ²)	スランブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																															
21		1種	2種	構造図による																																																																																																																																																																																																																																															

工事場所
 (地名地番) 三原市古浜二丁目28-1の一部
 (住居表示) 三原市古浜二丁目5番

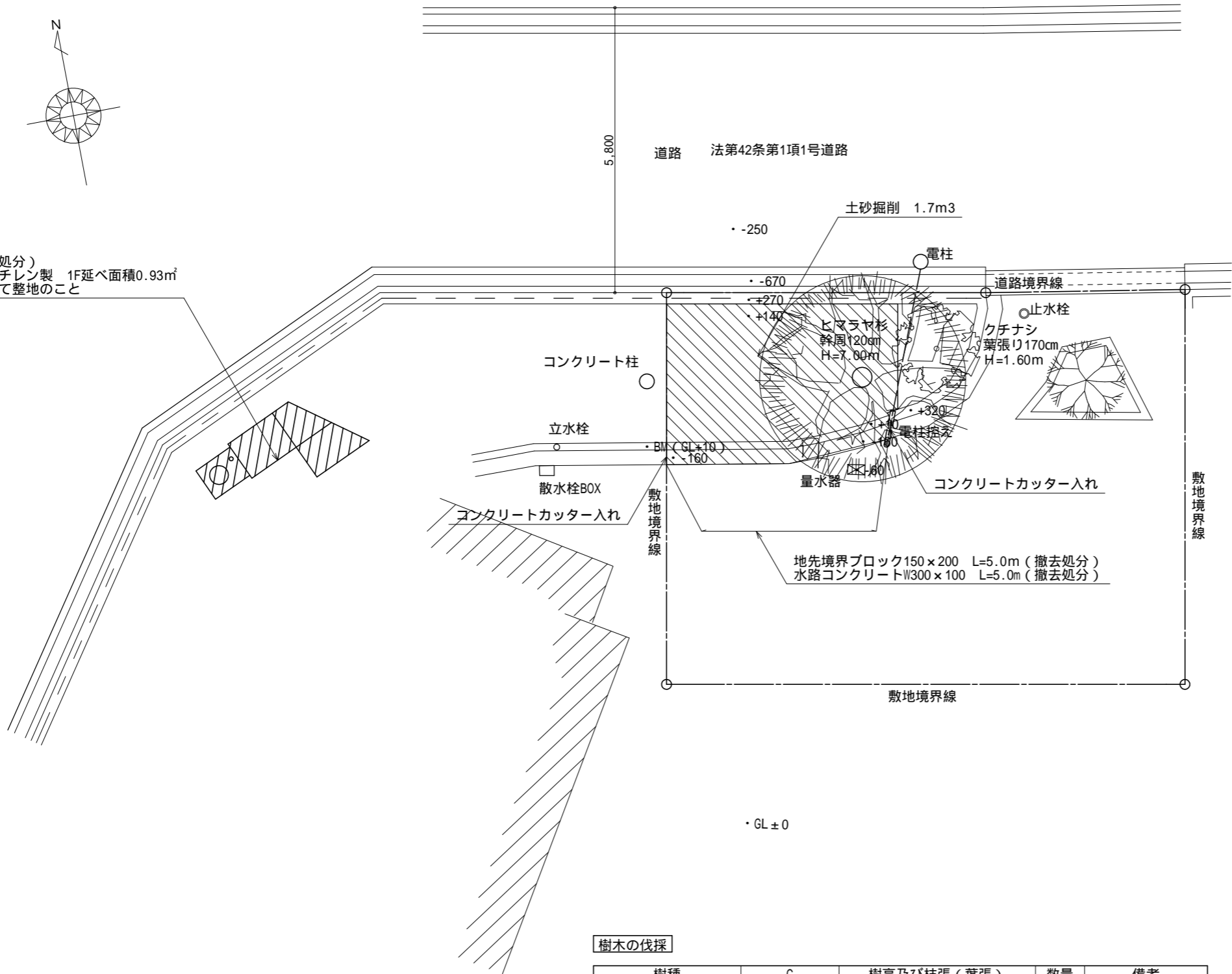


付近見取図

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%	
			CH.	CH.		DR.			古浜南公園トイレ更新工事
						NAME			A / 04
						付近見取図			




解体建物（撤去処分）
超高分子ポリエチレン製 1F延べ面積0.93㎡
撤去後真砂土にて整地のこと



(現況)配置図 S=1/100
設計GLはBM-10とする。

凡例

 解体撤去部分を示す

樹木の伐採

樹種	C	樹高及び枝張(葉張)	数量	備考
ヒマラヤ杉	1.20	H=7.0m	1	伐採・伐根共

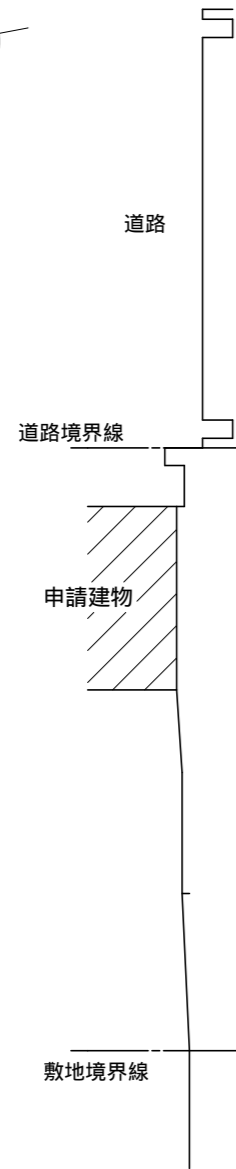
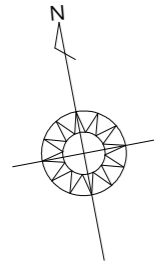
特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

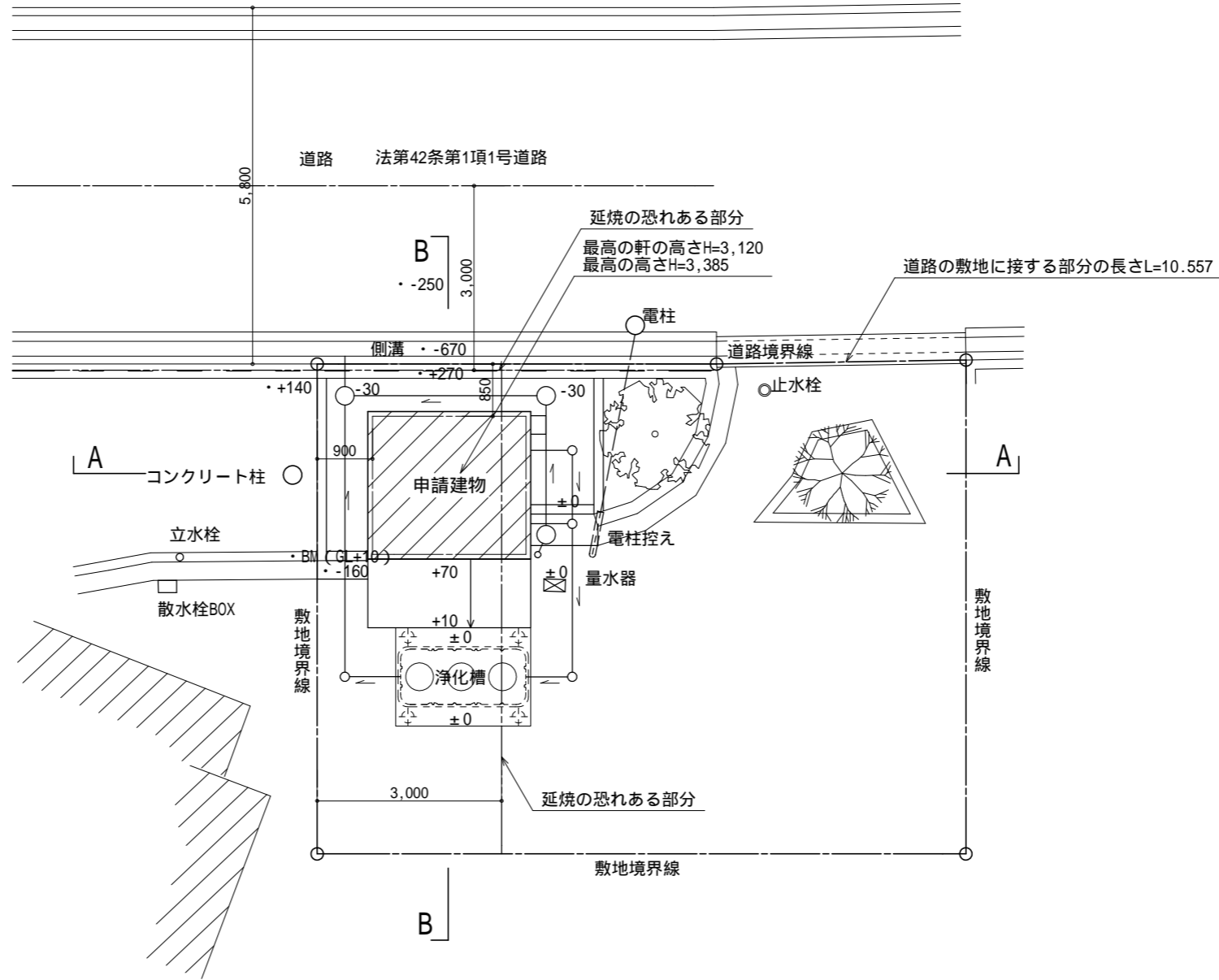
JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE
CH.	CH.	DR.	
	2021.02.	1/100	古浜南公園トイレ更新工事
			(現況)配置図

NO.	
A	
05	

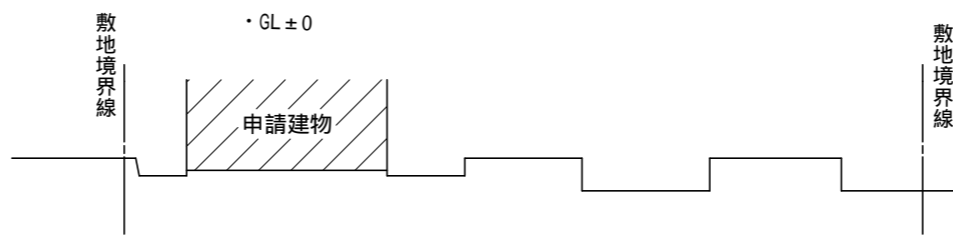
図面縮小率
A-3: 100%
A-4: 71%



B-B 敷地断面図 S=1/100



配置図 S=1/100

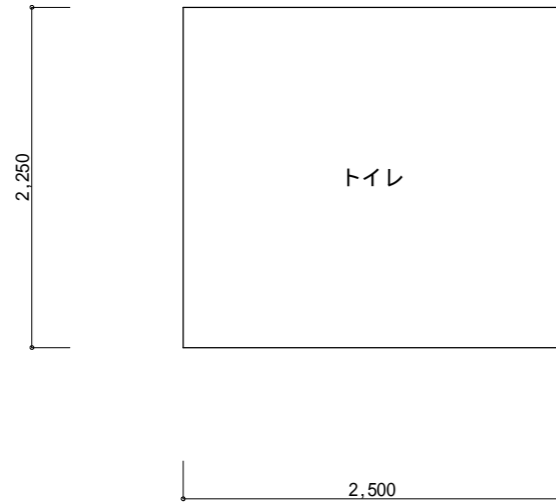


A-A 敷地断面図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
					1/100	配置図、敷地断面図		A-4 : 71%

建築概要、仕上

工事名称	古浜南公園トイレ更新工事	
工事場所	三原市古浜二丁目28-1の一部 (住居表示 三原市古浜二丁目5番)	
構造	木造在来軸組工法	
階数	平屋建て	
最高高さ	3.385m	
軒高さ	3.120m	
床面積	建築面積	5.62㎡
	1階床面積	5.62㎡
	延床面積	5.62㎡



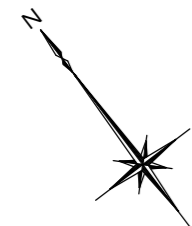
求積図 S=1/50

建物面積求積表

階	室名	計算式	面積
1	トイレ	2.500x2.250	5.625
面積表			
	1階床面積		5.62㎡
	延べ床面積		5.62㎡
	建築面積		5.62㎡

1	基礎	RCベタ基礎 打放し				
2	屋根	カラーGL鋼板縦ハゼ葺 0.4mm 改質アスファルトルーフィング 下地構造用合板φ12mm				
		メーカー	表示	型	色	
3	外壁工事	破風	破風(ケイカル押出成形板)	17×150	木目調	
		軒裏	軒天12mm塗装品打上(化粧ケイカル板)			
		外壁	防火サイディング横貼φ16mm 金具止め 構造用合板φ9mm	木目調塗装品 防腐防蟻処理 (GL+1.500外周)		
4	多目的入口ドア	YKK	アルミハンガー引戸 2260×2000 額縁-SUS製	引き棒、引き戸クローザー、引戸錠(表示錠) 換気ガラリ(防虫網付)		
5	サッシ	YKK	FI X窓 640×570	型ガラス4mm (額縁木製)		
6	ポーチ		コンクリ ト打ちの上 モルタル刷毛引き仕上げ			
7	樋		軒樋 角・110(PC50)(落ち葉止め共) 縦樋 丸・60			
8	多目的設備	L I X I L (同等品)	車いす対応防露便器	BC-220SK DT-K250ML	ピュアホワイト	
			タンクセット(手洗無・前ハンドル)	CF-49AT		
			スローダウン機構付き普通便座	CF-63HS		
			棚付ワンタッチ式2連紙巻器(ステンレス仕様)	KF-923AE70 KF-D25		
		多用途用手摺(L型樹脂被覆タイプ)	KF-471EH70			
		コーネジ 6×50(4本セット)	KF-D21			
		はね上げ式手摺(樹脂被覆タイプ・ロック付)	LF-3VK、LF-97PA、KF30DN L-365APR・LF503 SF-10E	ピュアホワイト		
		ハンガーボルトセット(4本入り)	LF-97PA KF-30DN・SF-10E			
車いす対応洗面器・レバーハンドル						
アンクル型止水栓						
プッシュワンウェイ式壁排水Pトラップ						
ホネジ・バックハンガー(2本組)						
防錆化粧鏡(盗難防止タイプ)						
カクダイ	共用カップリング付き横水栓(かぎ式)	7031J-13				
9	污水处理	浄化槽				
内部仕上	室名	床	壁	天井	備考	
	多目的便所	磁器質タイル300角	桧羽目板内装用12mm	軒天塗装品打上φ12mm	腰-磁器質モザイクタイル145×16FL+1200	
その他設備	ピクトサイン(平付型)200×200(ステンレス)SK-621SS-2F ×2					
	外部コンセント1箇所 パトランプ					
構造材	柱	桧	105×105			
	梁、桁	米松	105×105~150			
	土台	防腐防蟻処理土台	105×105			
	火打梁	米松	90×90			
	母屋、垂木	"	105×120	40×60		
		金物-亜鉛メッキ処理	主要構造材防腐処理 GL+1500外周			

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. DATE 2021.02.	SCALE S=1/50	TITLE 古浜南公園トイレ更新工事	NO. A 08	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
			CH. CH. DR.		NAME 建築概要、仕上、建物面積求積表、求積図		

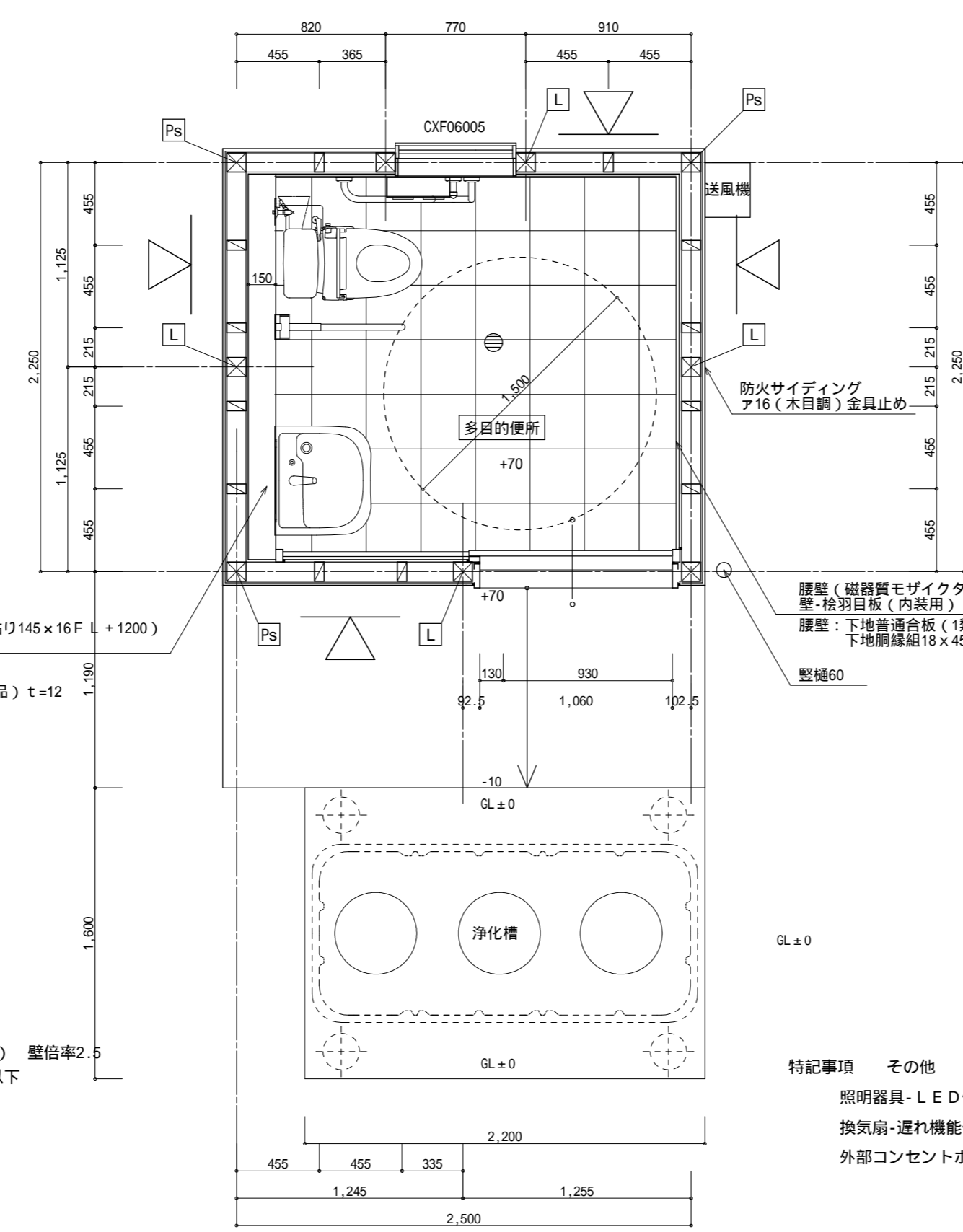


Y2

Y1

X1

X2



平面図

接合金物凡例 (下期金物は柱下部, 上部に取り付けるものとする)
特記なき柱はかすがい打ちとする。

部位	記号	仕様	N値
柱頭・柱脚 及び 床屋根の接合部	い	短ぼぞ差し	-
	L	ろ C P - L	0.65 以下
	N	ろ 長ぼぞ差し込み柱	0.65 以下
	V	は 山形プレート	1.0 以下
	T	は C P - T	1.0 以下
	P	に 羽子板ボルト	1.4 以下
	I	に 短冊金物	1.4 以下
	Ps	ぼ スクリュー釘併用羽子板ボルト	1.6 以下
	Is	ぼ スクリュー釘併用短冊金物	1.6 以下
	2	へ 10kN用引き寄せ金物	1.8 以下
	3	と 15kN用引き寄せ金物	2.8 以下
	4	ち 20kN用引き寄せ金物	3.7 以下
	5	り 25kN用引き寄せ金物	4.7 以下
3D	ぬ 15kN用引き寄せ金物 2枚	5.6 以下	
-	-	-	5.6 超

接合金物の代用金物はN値同等以上のものを使用すること。

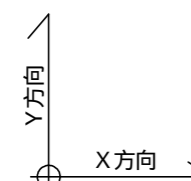
設備壁 (磁器質モザイクタイル貼り145×16 F L + 1200)
天板-人工大理石 ϕ 12mm

設備壁: 下地軽量鉄骨壁下地 65形
タイル下地普通合板 (1類、JAS適合品) t=12

腰壁 (磁器質モザイクタイル貼り145×16 F L + 1200)
壁-桧羽目板 (内装用)

腰壁: 下地普通合板 (1類、JAS適合品) t=12
下地胴縁組18×45@450 釘・30共

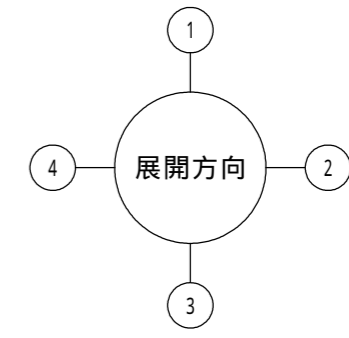
縦樋60



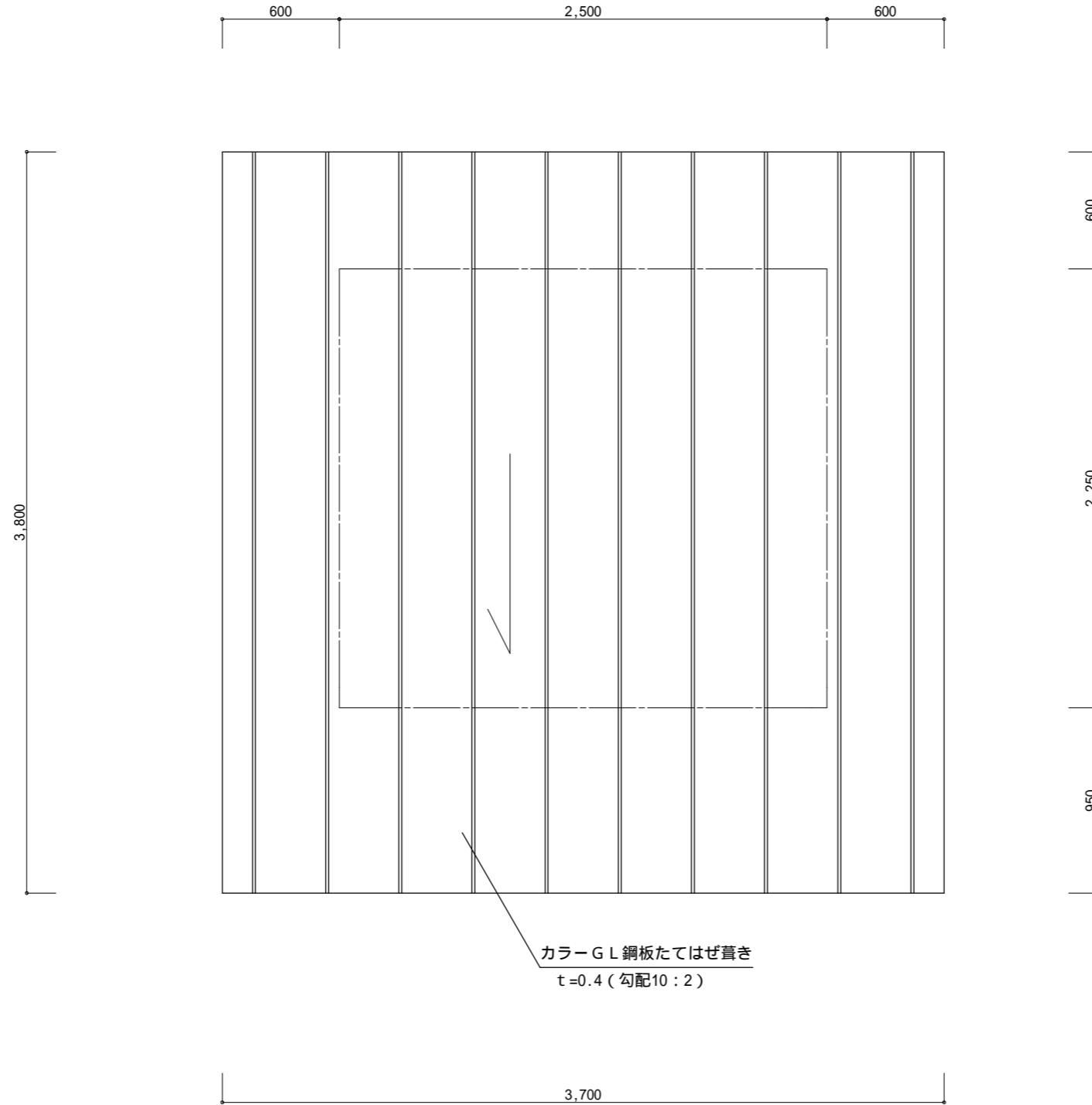
凡例

筋違い JAS構造用合板 t=9 (特類) 壁倍率2.5
釘の種類 N50@150以下

特記事項 その他
照明器具-LED使用
換気扇-遅れ機能付
外部コンセントボックス (1カ所)

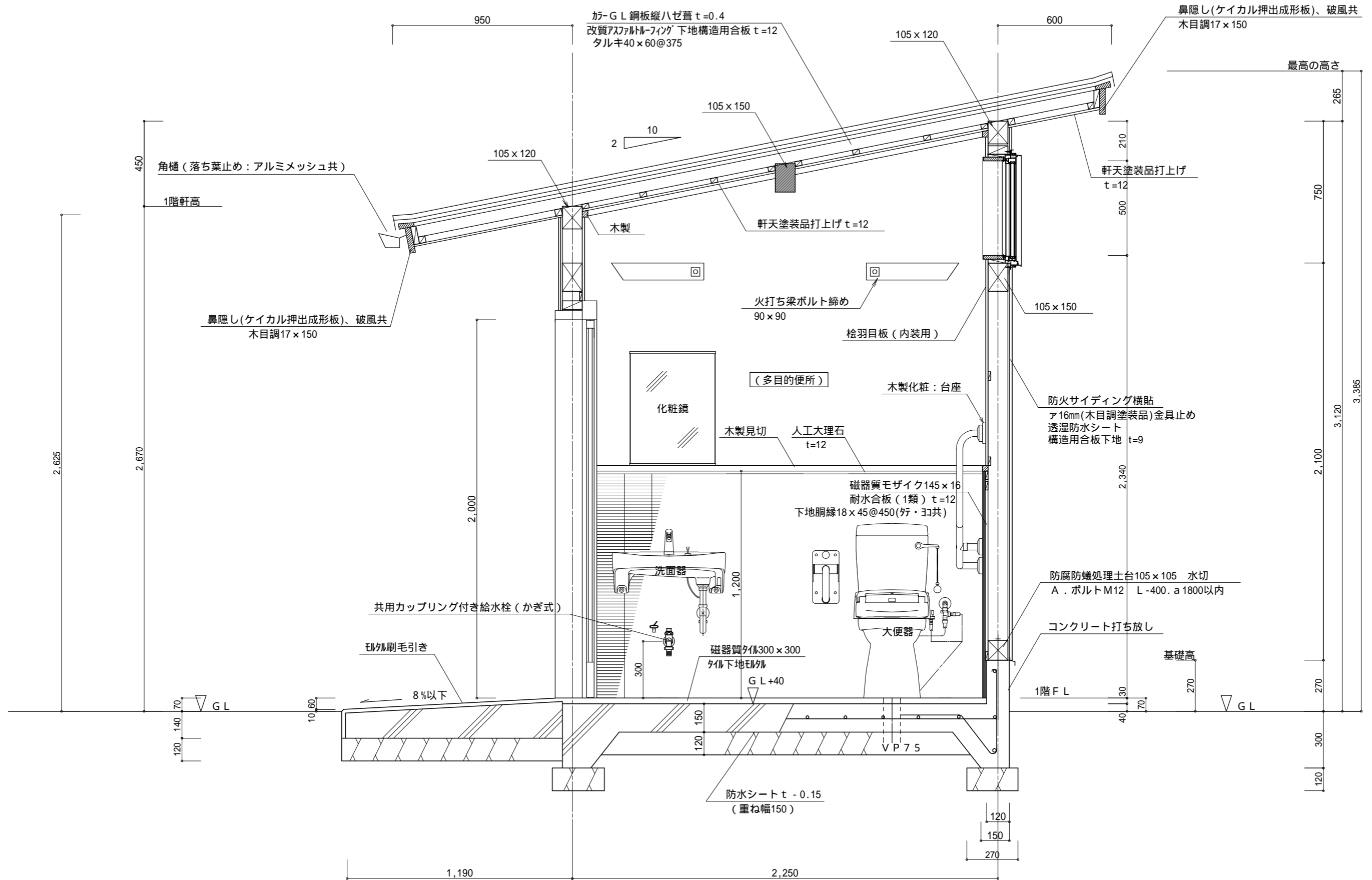


特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率		
			CH.	CH.	DR.	2021.02.			1/30	A
										09
						古浜南公園トイレ更新工事		A-3: 100%		
						平面図		A-4: 71%		



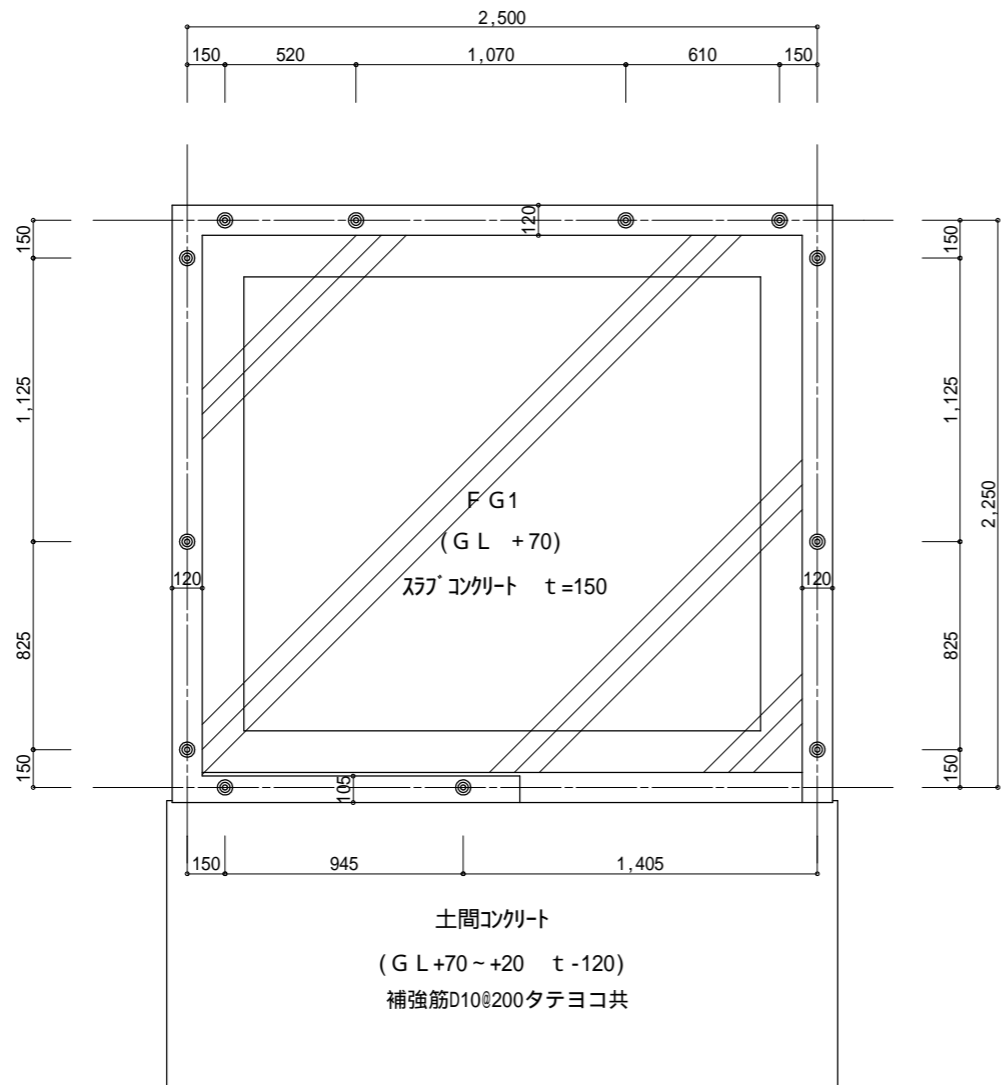
屋根伏図

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						屋根伏図	10	A-4: 71%



矩形図 S=1/20

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. CH.	DATE 2021.02. DR.	SCALE 1/20	TITLE 古浜南公園トイレ更新工事 NAME 矩計図	NO. A 12	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
------	------	---	----------------	-------------------------	---------------	--------------------------------------	----------------	--------------------------------

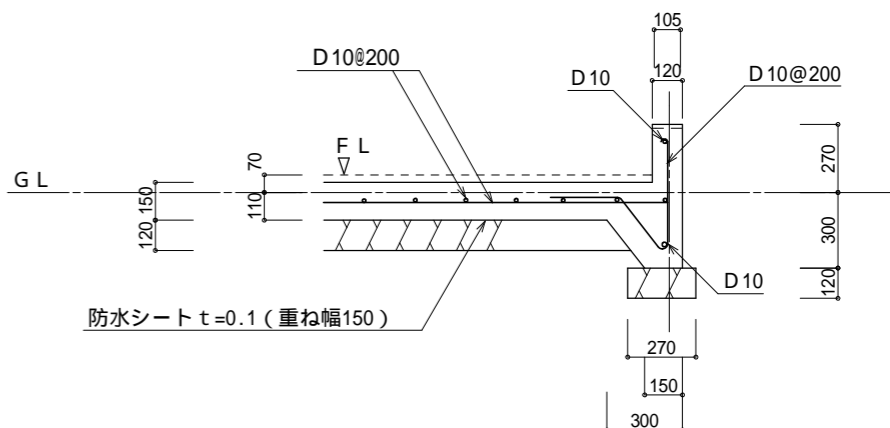


基礎伏図

凡例

● アンカーボルトM12 L=400

記号	スラブ配筋	スラブ厚
FG1	D10@200	t=150



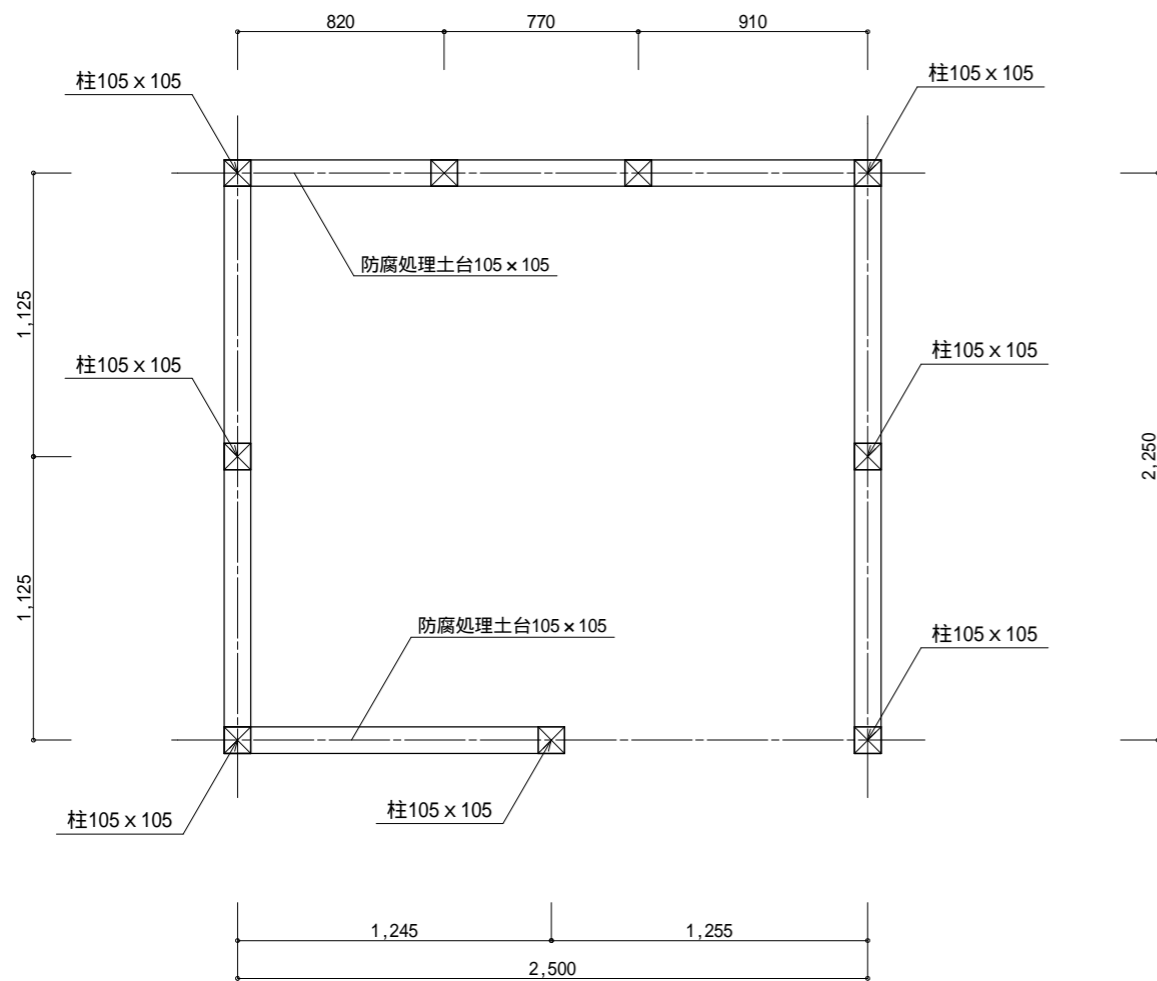
断面詳細図

基礎伏図について特記なき場合に限り下記による。

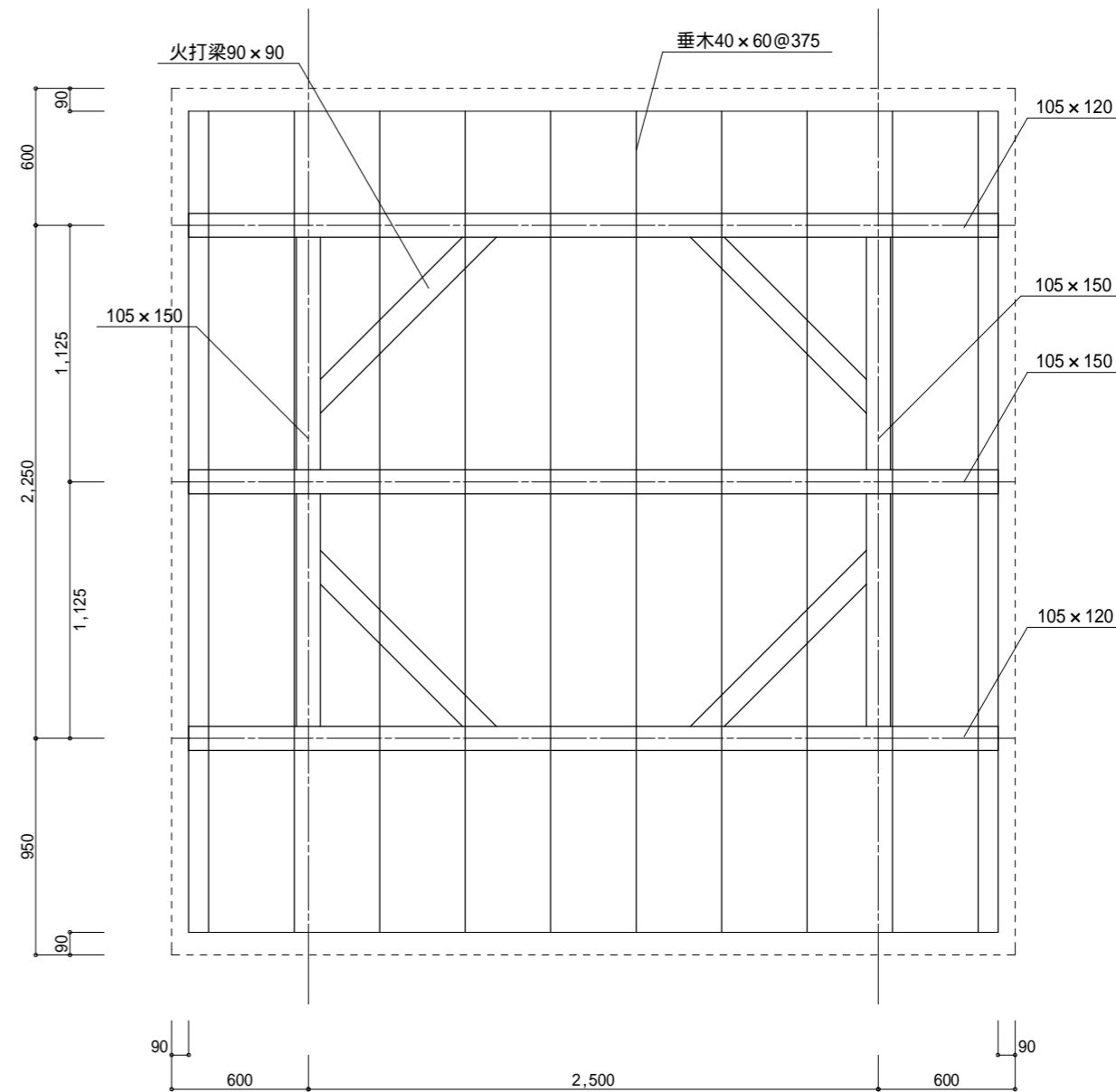
1. コンクリート : $F_c=24N/mm^2$ (温度補正6N)
2. 鉄筋 : SD295A
3. 基礎の位置は、外面及び柱芯振分けとする。
4. 基礎断面は、別記とする。
5. アンカーボルト-M12以上、L-400以上 (埋め込み長さ250以上)
埋設位置 隅角部、土台の継手部分及び土台切れ箇所
柱芯から150mm @ 1.800以内

地盤調査を行い地耐力を確認をすることとし、地耐力 $N=30kn$ 未満の場合
地盤改良の方法の協議をおこなう

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率		
			CH.	2021.02.	1/30	古浜南公園トイレ更新工事			A	A-3 : 100%
			CH.	DR.		基礎伏図、断面詳細図				13

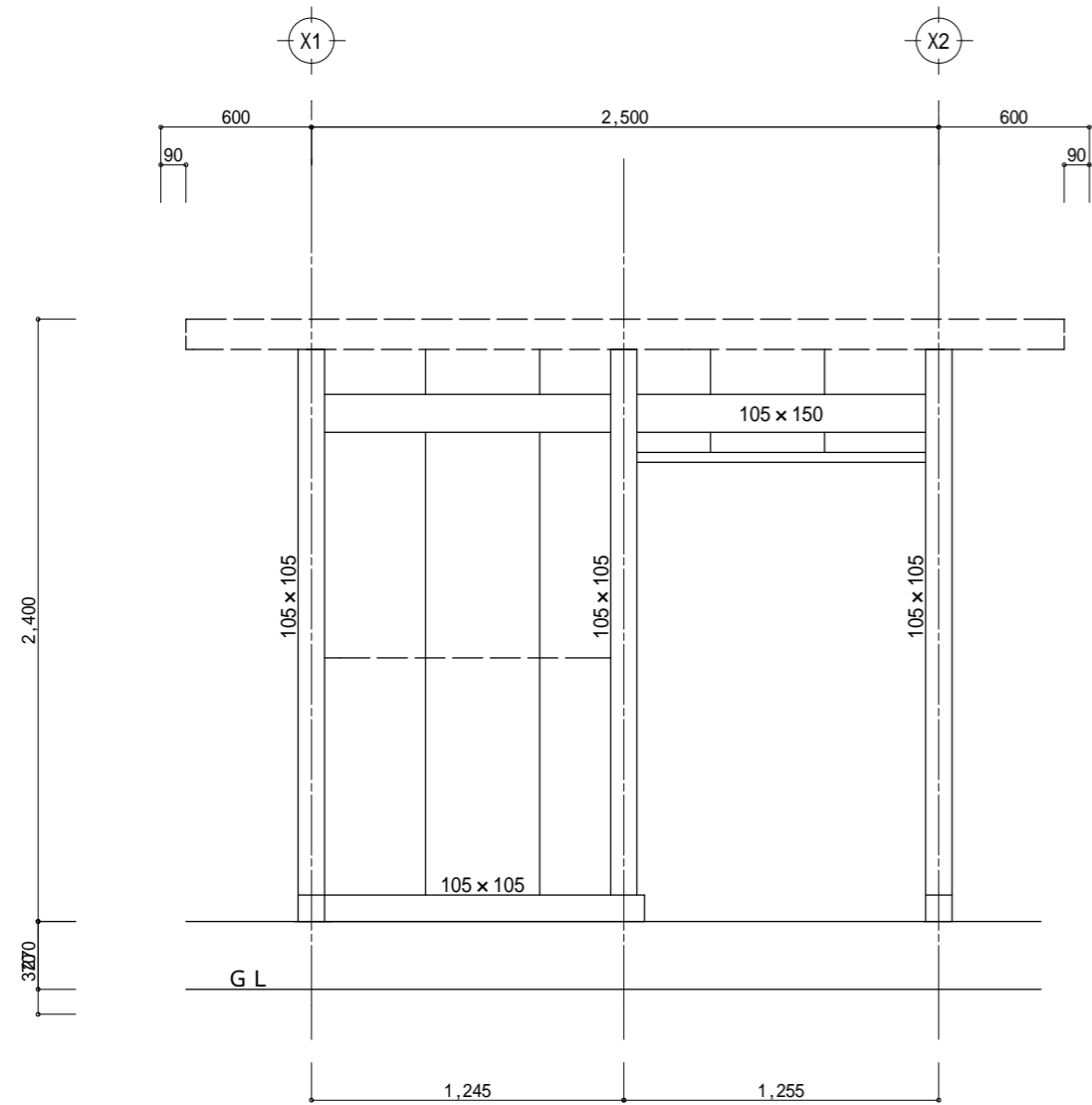


床・土台伏図

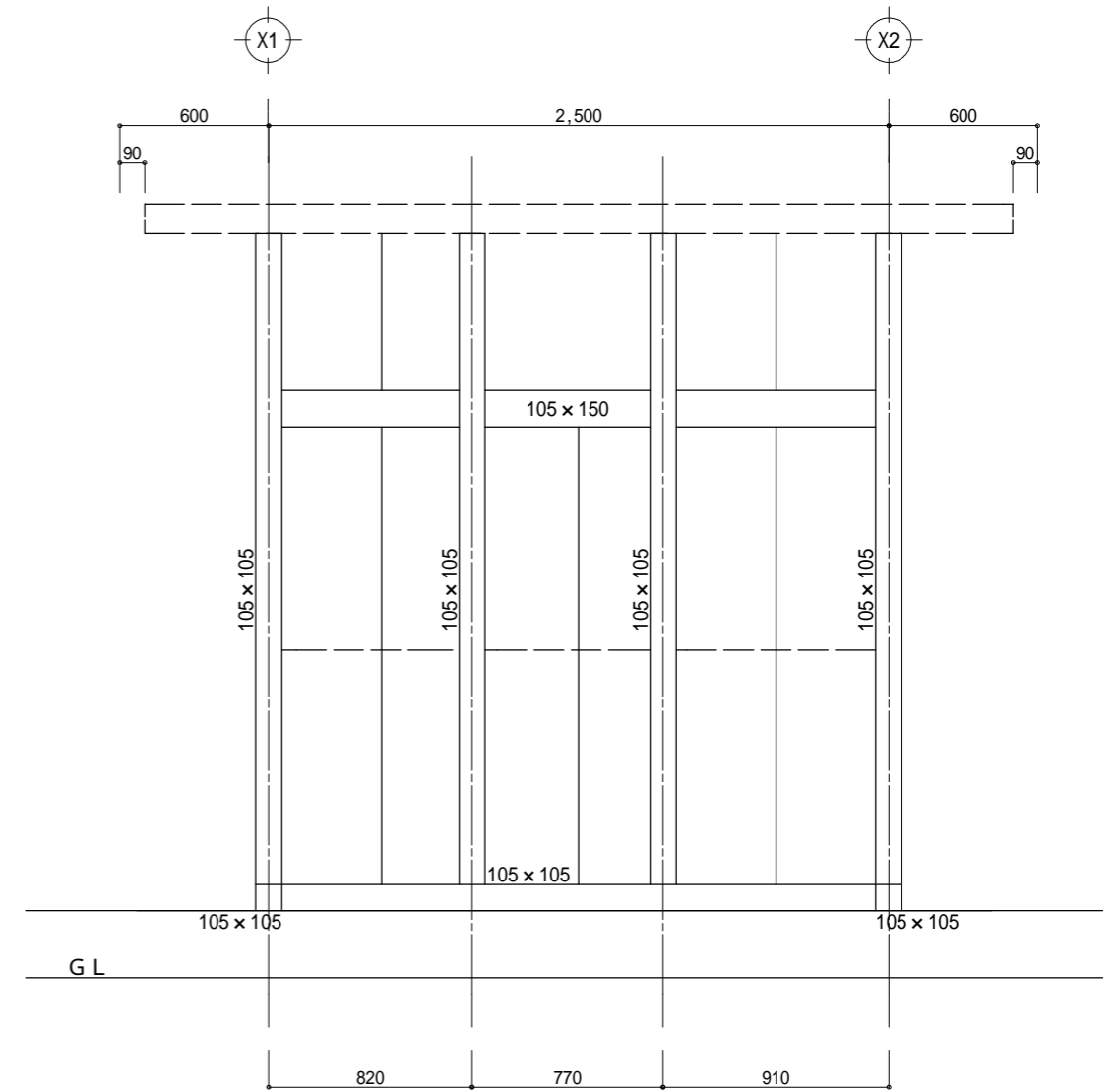
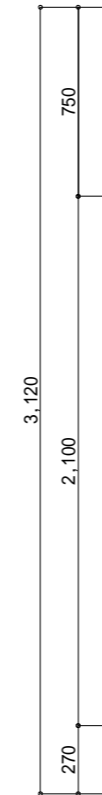


小屋伏図

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.	DR.	NAME		
							古浜南公園トイレ更新工事 床・土台伏図、小屋伏図	14

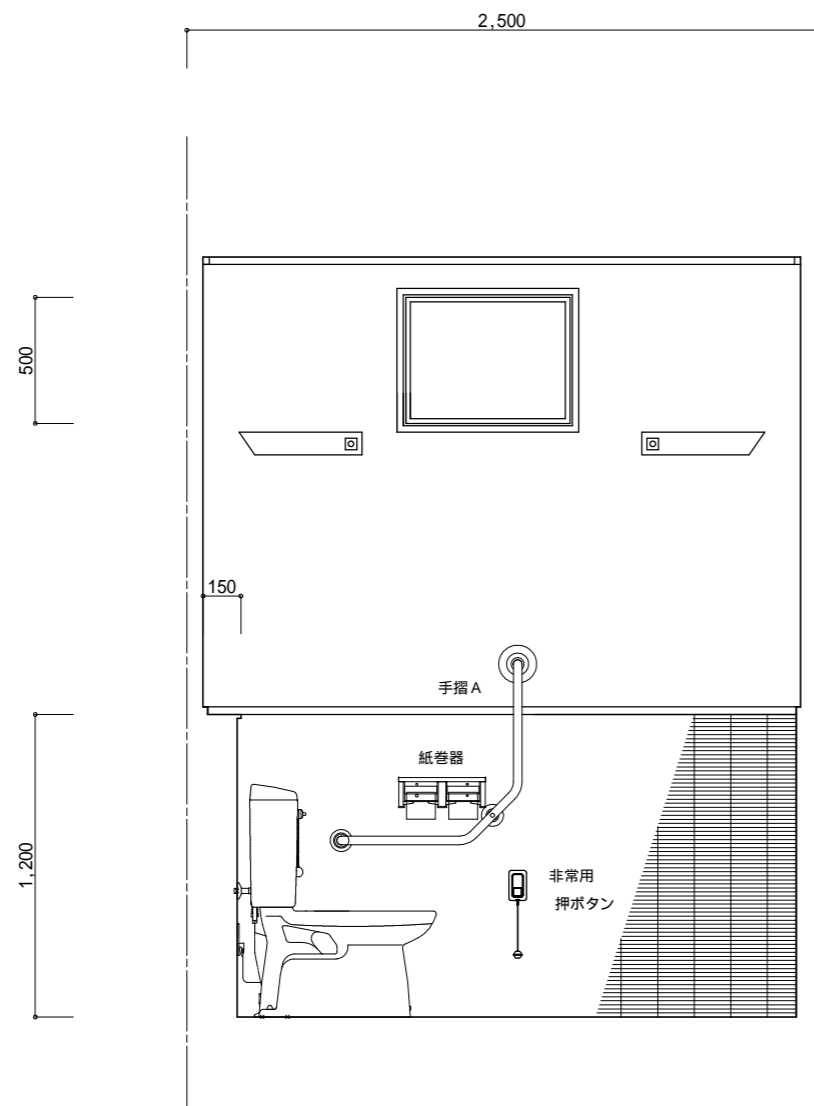


Y1通り軸組図

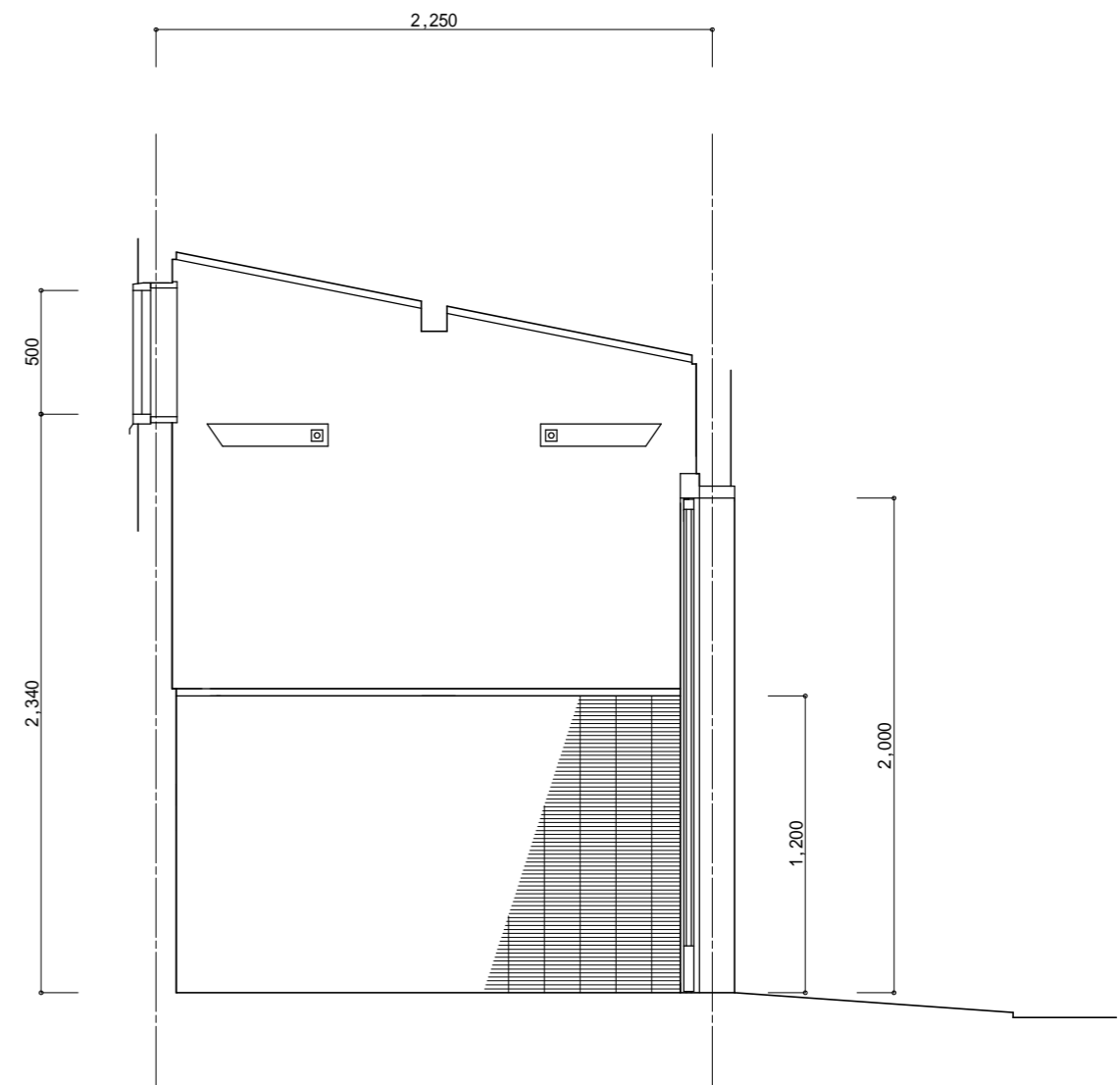


Y2通り軸組図

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	16	A-4 : 71%



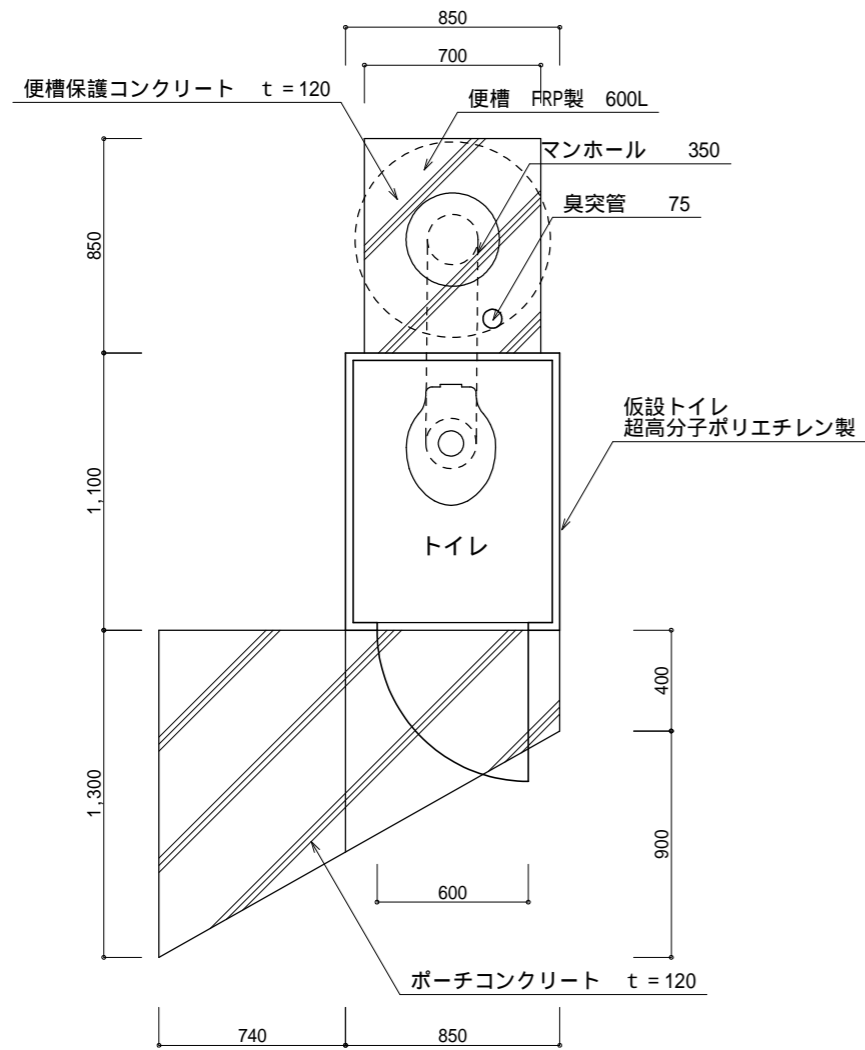
1面



2面

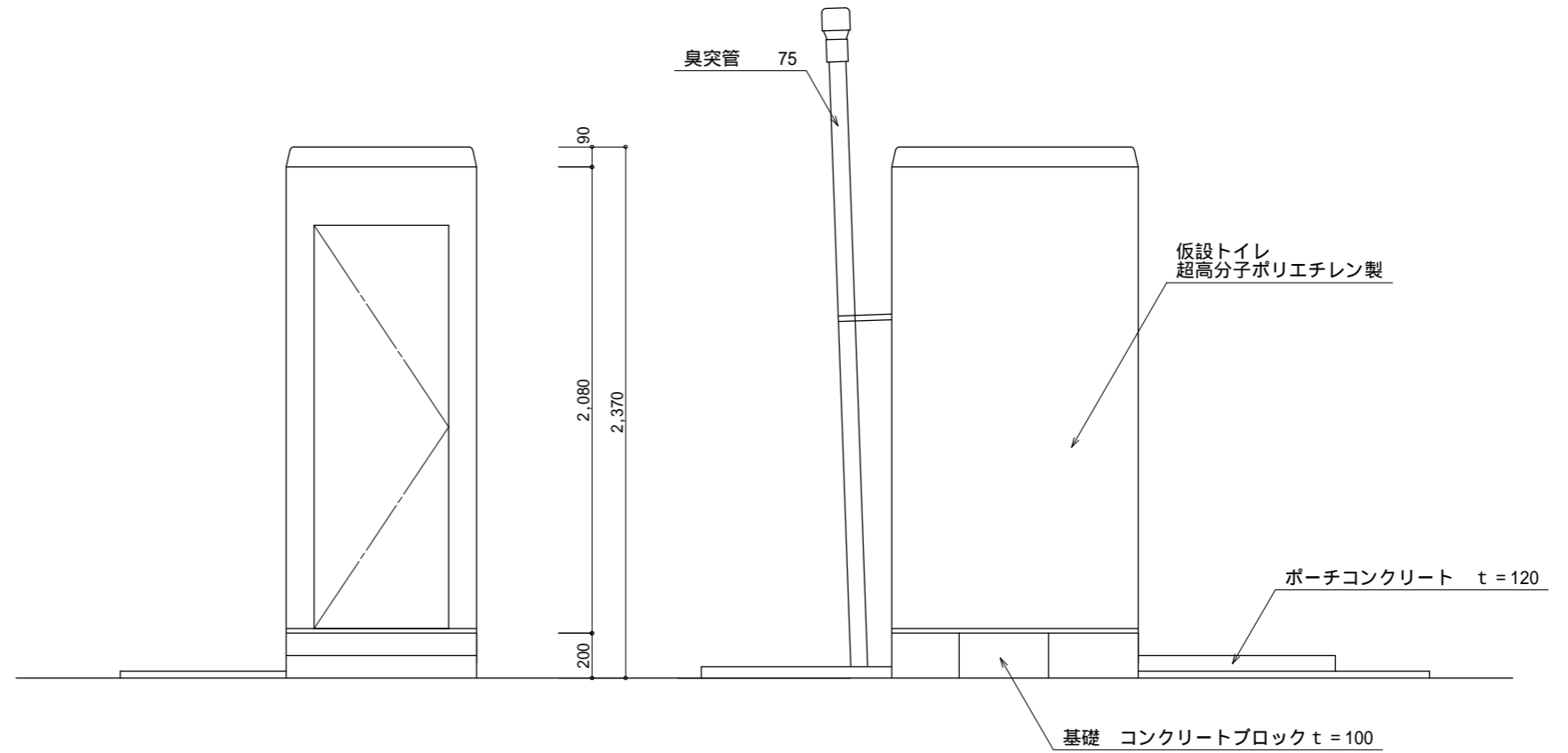
展開図

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
							展開図(1)	17



平面図 S=1/30

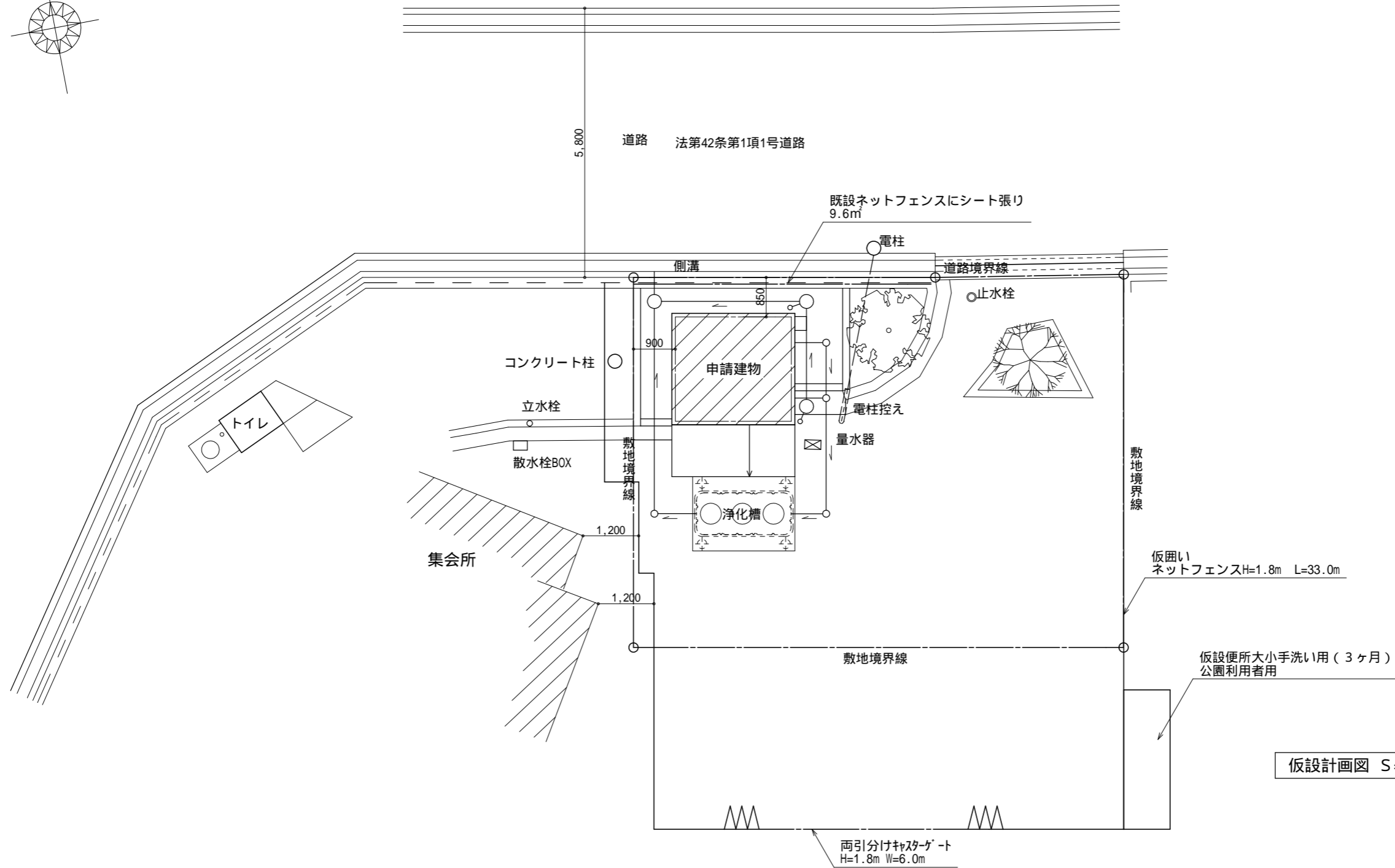
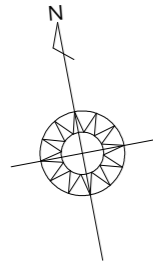
解体後は真砂土にて整地のこと



正面図 S=1/30

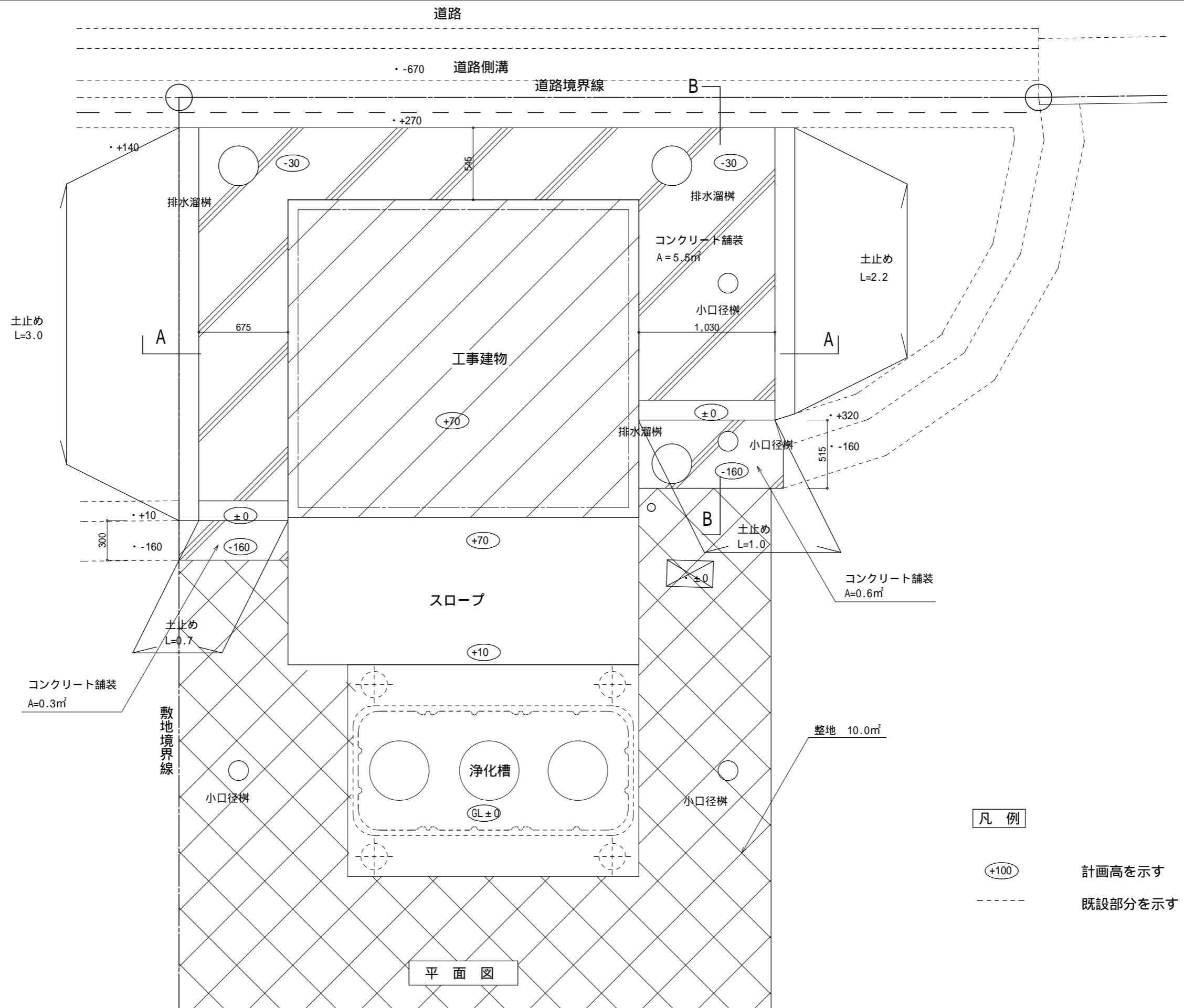
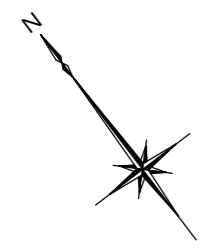
側面図 S=1/30

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A 19	図面縮小率	
			CH.	CH.	DR.	1/30		古浜南公園トイレ更新工事	A-3 : 100%
								NAME (解体建物)平面図、正面図、側面図	A-4 : 71%



仮設計画図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						仮設計画図(参考図)		A-4 : 71%



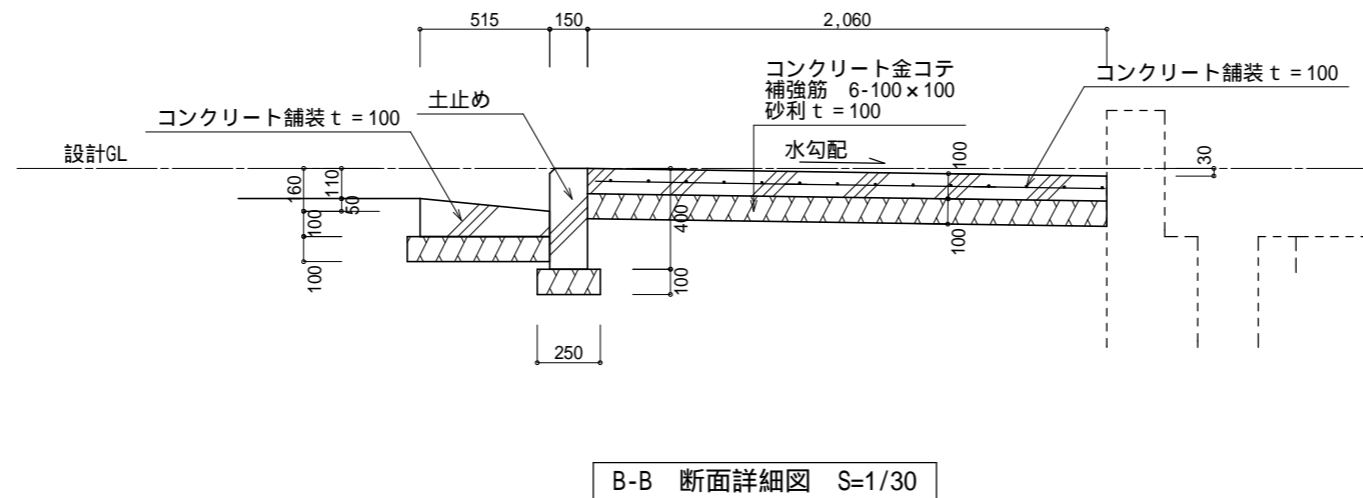
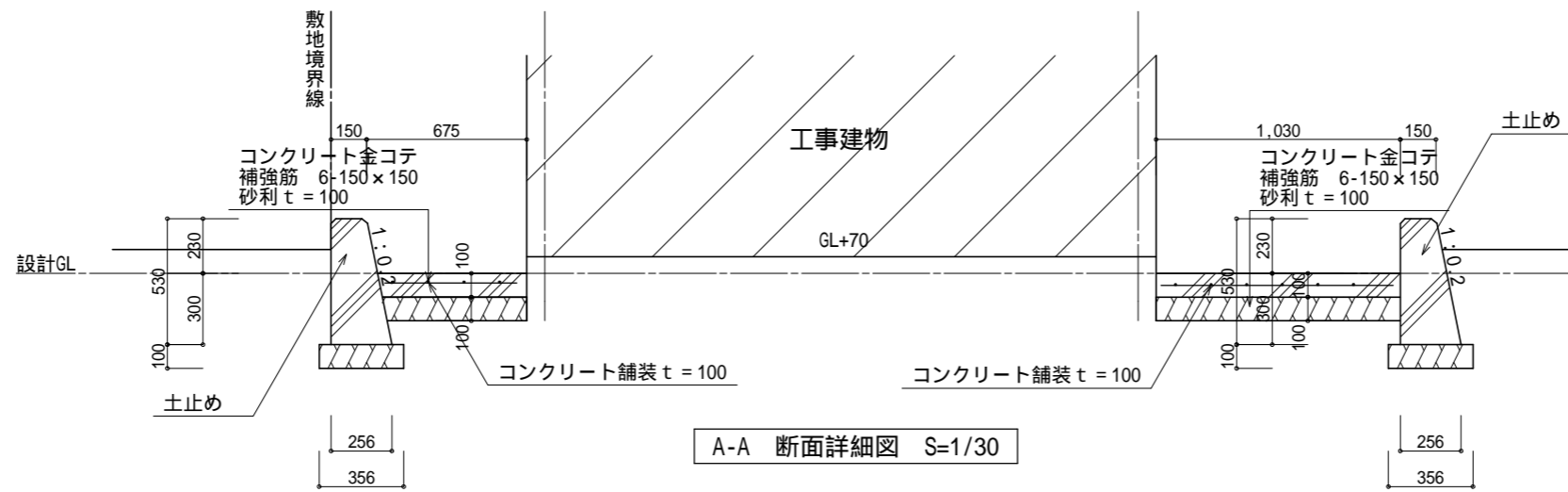
凡例

○+100 計画高を示す

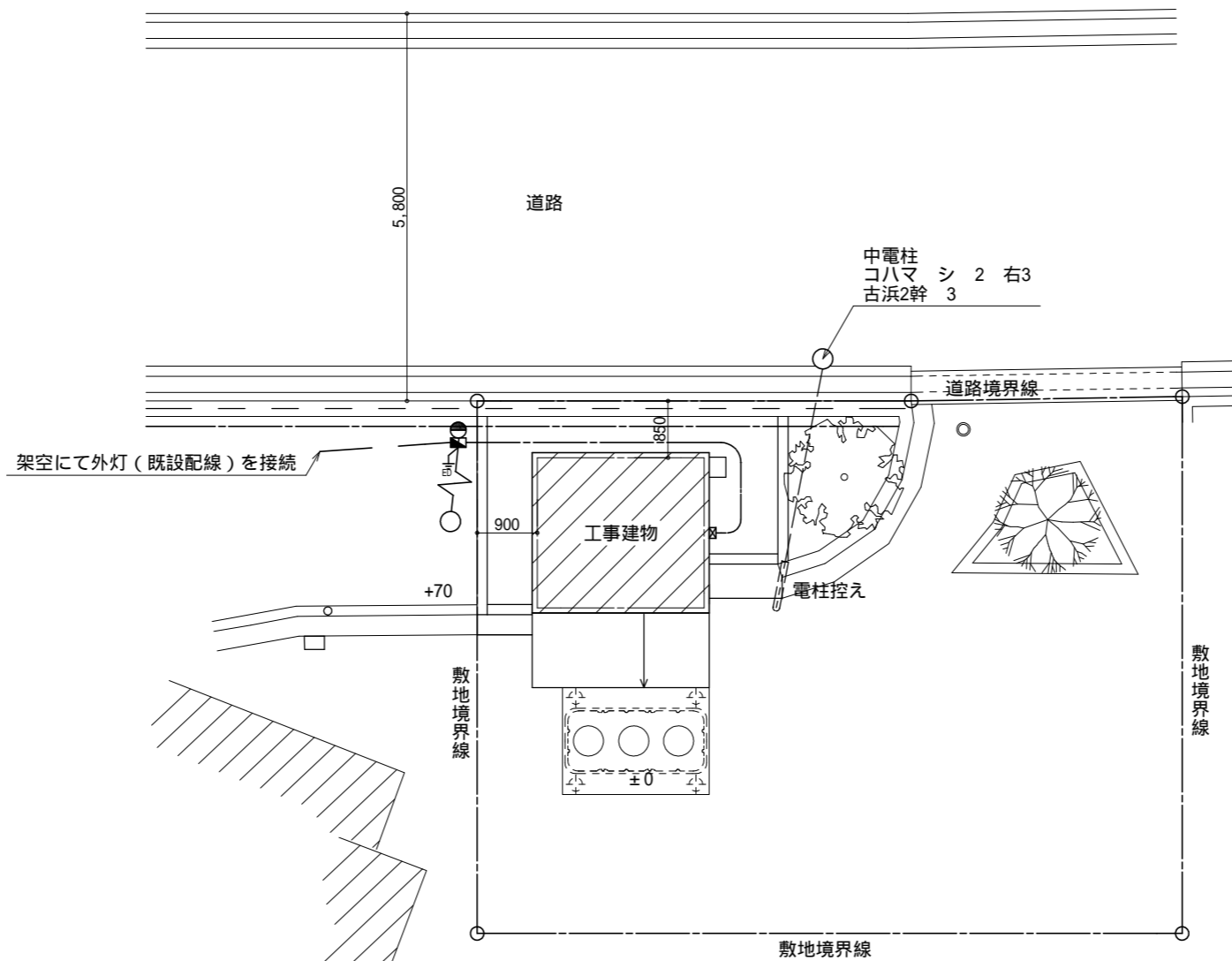
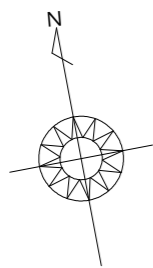
----- 既設部分を示す

平面図

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. CH.	DATE 2021.02. CH. DR.	SCALE 1/30	TITLE 古浜南公園トイレ更新工事 NAME (外構図面) 平面図	NO. A 21	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%
------	------	---	----------------	-----------------------------	---------------	---	----------------	----------------------------------



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	22	A-4 : 71%
						(外構図面) 断面詳細図		

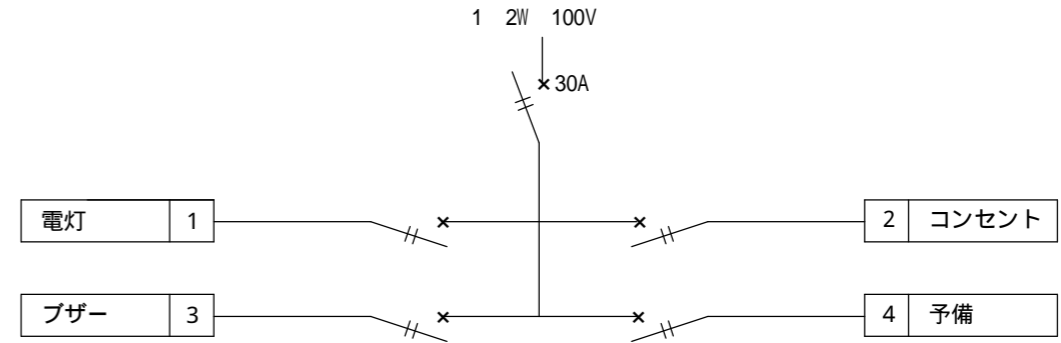
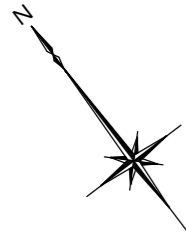


配置図 S=1/100

特記事項

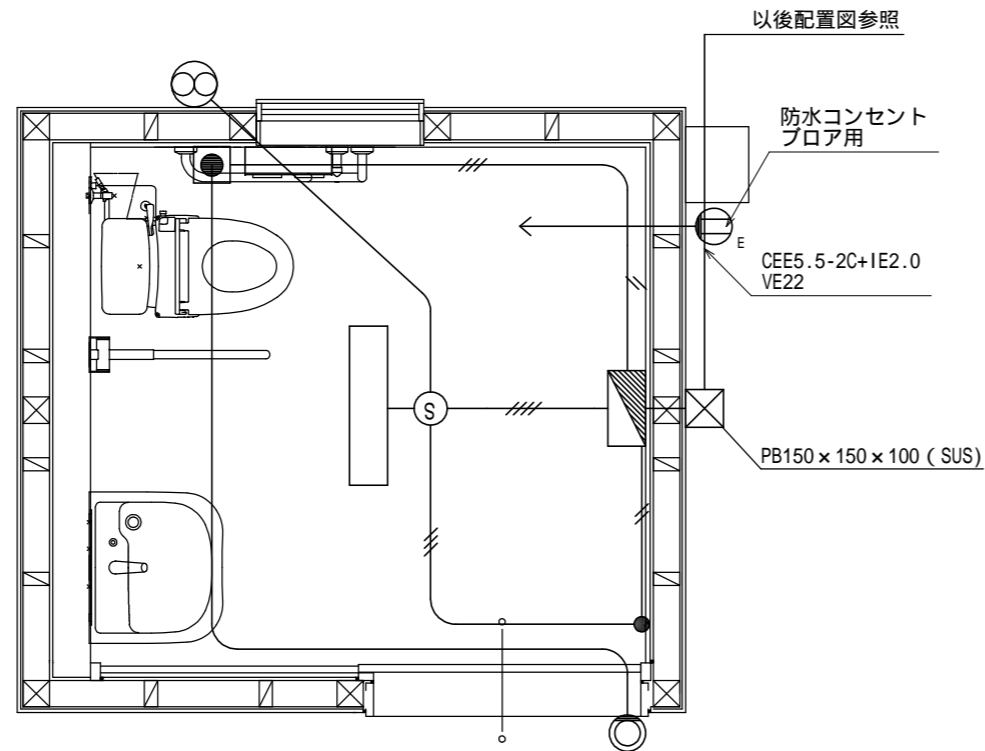
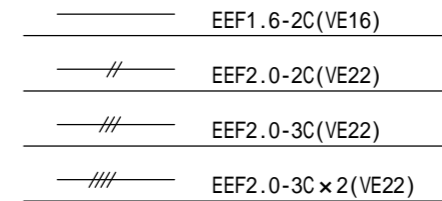
- 引込柱の参考型式は別紙参照
- 埋設管はGLから300mm以上の深さとし、埋設表示テープ敷設のこと
- トイレ側P.Boxまでの保護管の立上げはHIVE28とする
- D種接地線はEM-IE1.6以上とし、埋設標取付のこと
- 引込線はDV2.6-2Rとする
- EM-CE3.5-3C(埋設FEP30)(HIVE28)

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. CH.	DATE 2021.02. DR.	SCALE 1/100	TITLE 古浜南公園トイレ更新工事 (電気設備)配置図	NO. E 01	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
------	------	---	----------------	-------------------------	----------------	------------------------------------	----------------	--------------------------------



分電盤 参考型番 BQWB82342

記号	名称	参考型番	備考
□	電灯	LSS9-3100LM-2	L E D
▣	分電盤	BQWB82342	
Ⓧ _E	壁付防水コンセント		2P15A 2個口
⊙	換気扇	FY-08PDL9D	FY-MFX043ガラリ付
Ⓢ	自動点滅器	WTK2604	換気扇連動用 (木製取付台共)
⊙	非常用回転灯	EA5724	プザー無、回転灯カバー「赤」
■	非常押しボタン	EK50	
●	操作ユニット	WTC58207W	

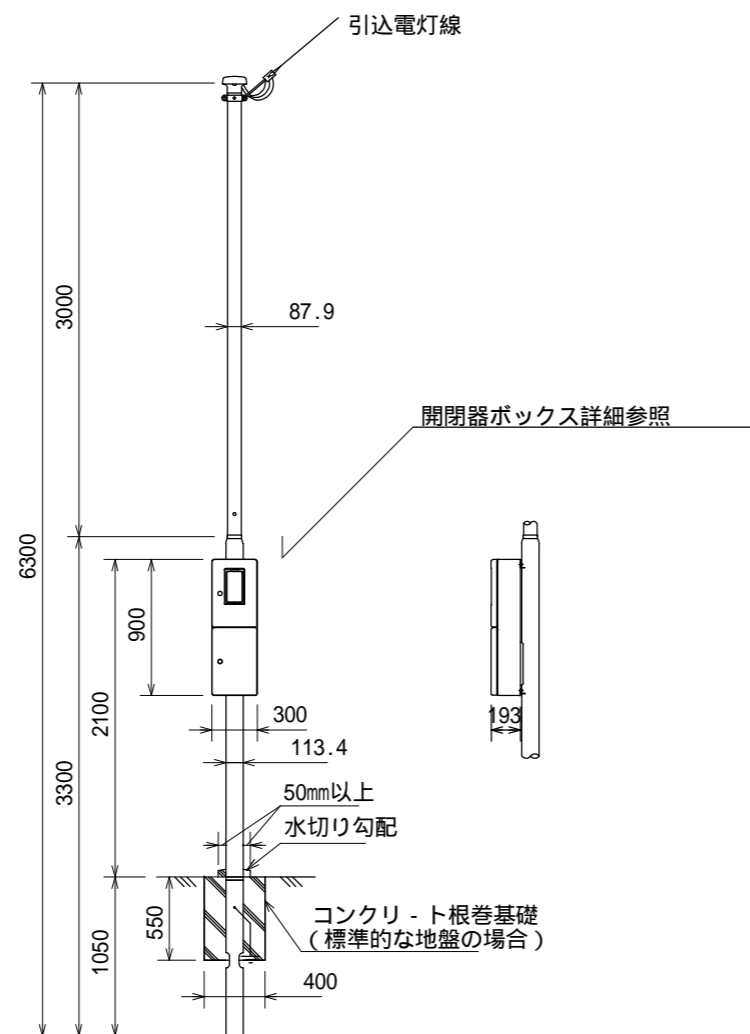


電気設備系統参考図

S=1:30

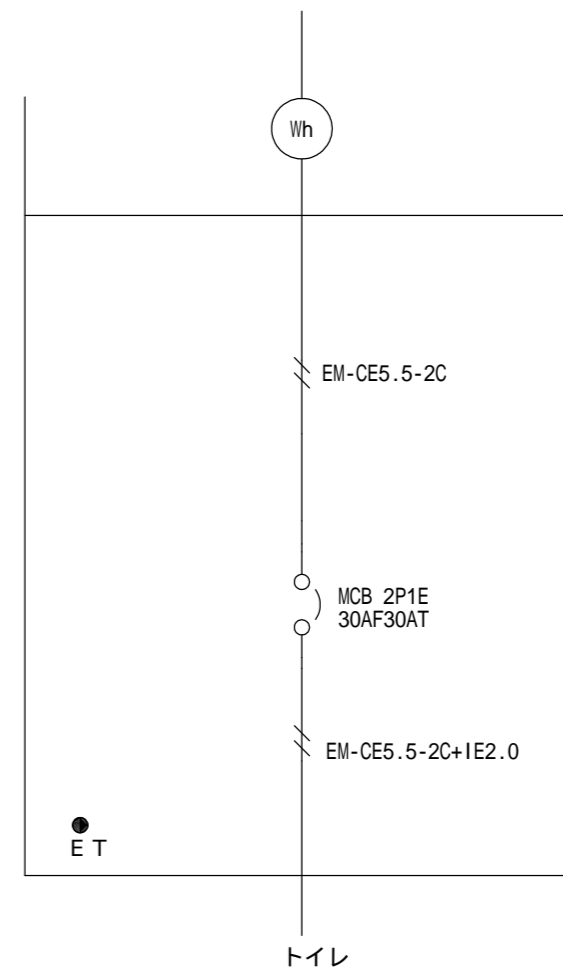
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率	
			CH.	CH.					DR.

スッキリポール・ボックス付 (電灯線 14mm²用)



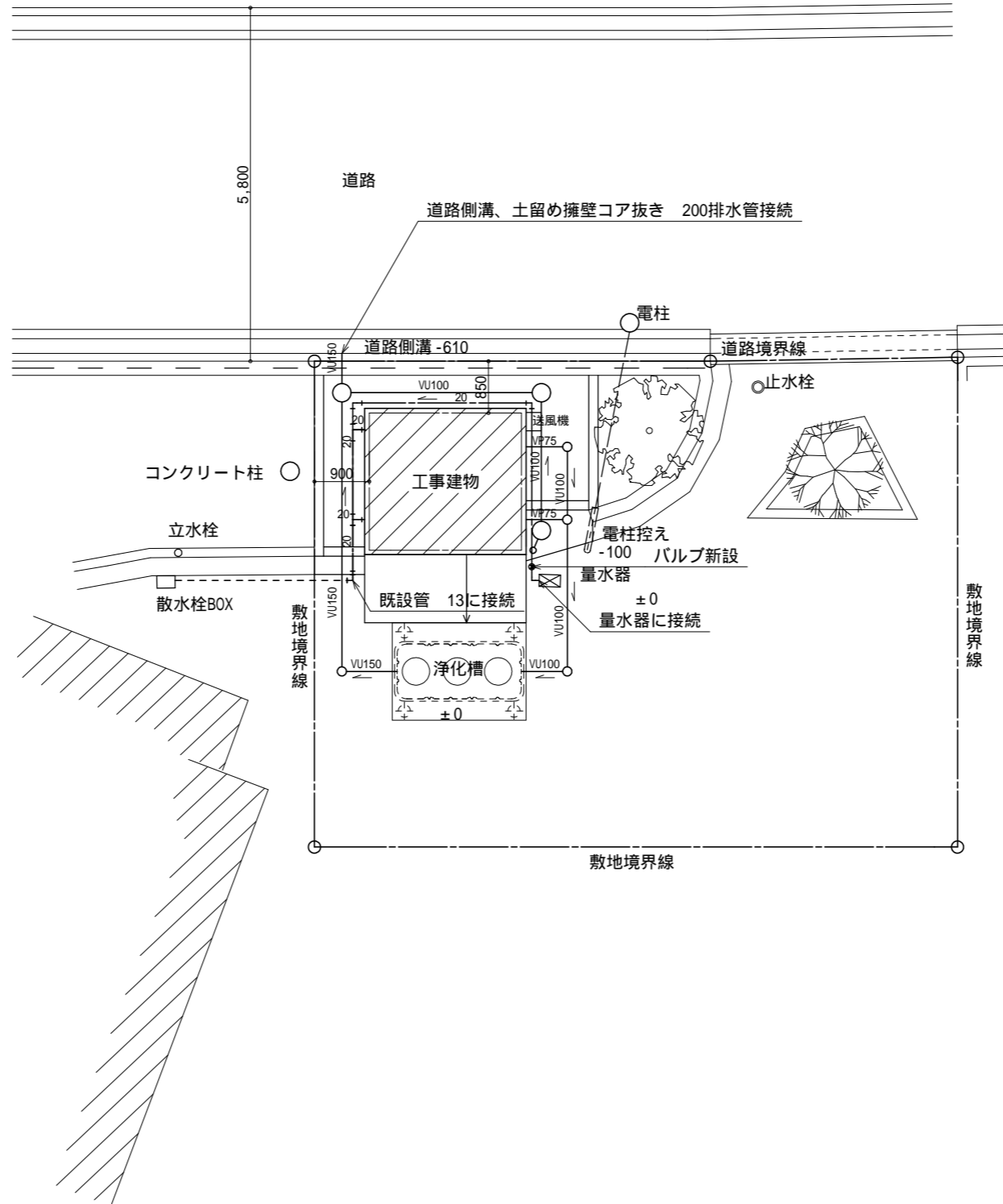
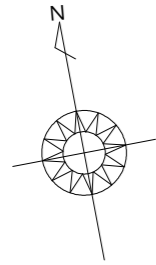
用途	電灯	
全長	6.3m	
表面処理	ポール本体	フローコート溶融垂鉛めっき後ポリエチレン樹脂被覆
	ボックス	溶融垂鉛めっき鋼板にポリエステル粉体塗装
色調	アイボリー又はコーヒブラウン	
実用最大引き込み径間 (内種風圧荷重)	2.3m以下	電灯 (DV14mm ² ×3)

パナソニック(株) XDTA0163W(A) 相当品



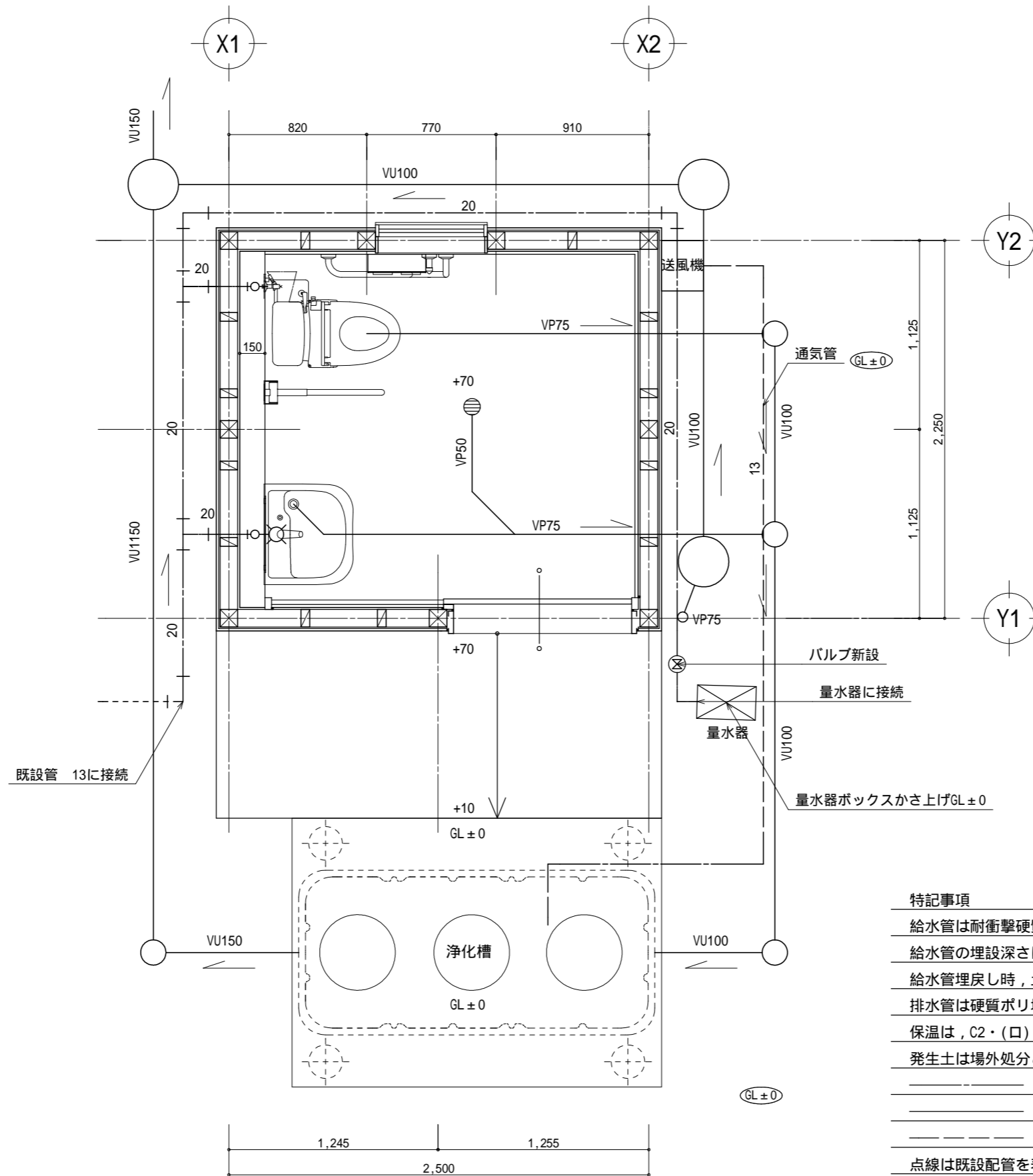
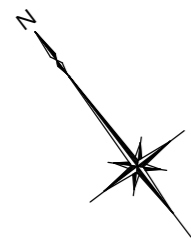
開閉器ボックス詳細

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
							(電気設備) 引込柱・分電盤詳細図	03



配置図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. M / 01	図面縮小率
		岡田建築設計事務所	CH.	CH.	DR.	古浜南公園トイレ更新工事		A-3 : 100%
			一級建築士 第102449号 岡田文夫			1/100		(機械設備) 配置図



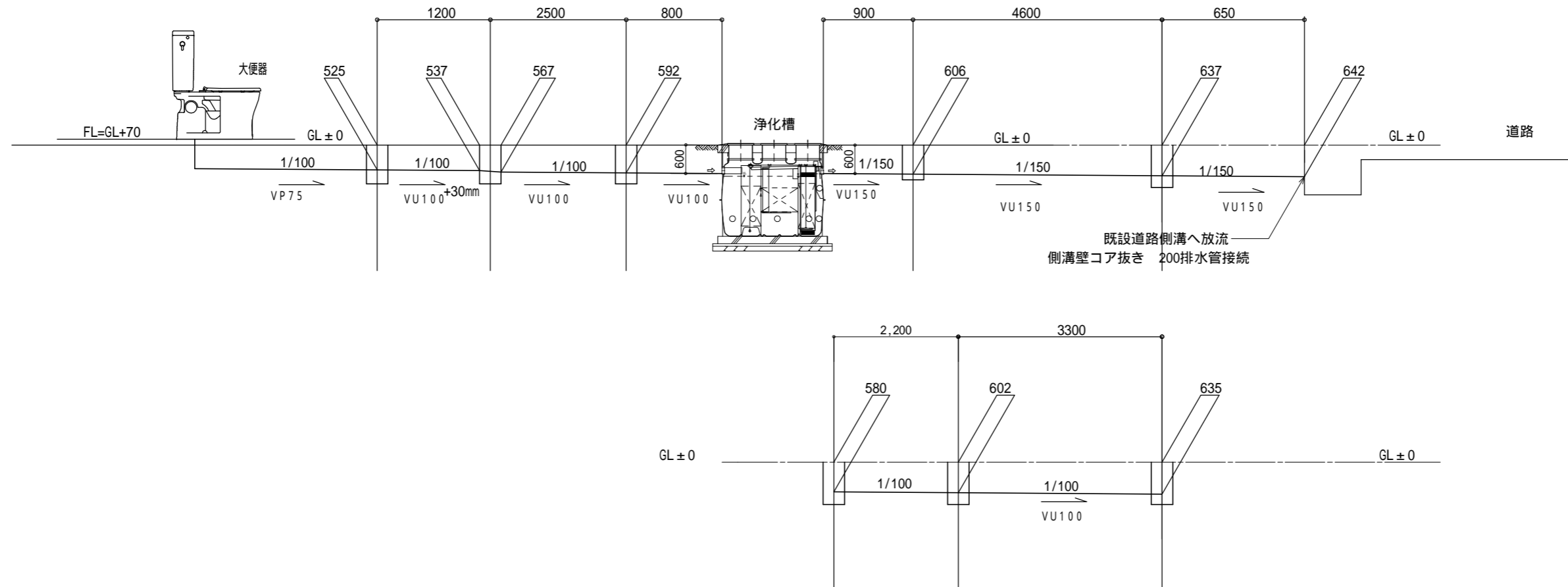
平面図

- 特記事項
- 給水管は耐衝撃硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP)とする
 - 給水管の埋設深さは構内はGL-300mm場外(車両通路)GL-600とする
 - 給水管埋戻し時、土被り150mm程度の深さに埋設表示用アルミテープを埋設すること
 - 排水管は硬質ポリ塩化ビニル管(VU・VP)とする
 - 保温は、C2・(口)・とする
 - 発生土は場外処分とする
 - 給水管
 - 排水管
 - 通気管
 - 点線は既設配管を表す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.	DR.	1/30		
							02	A-3: 100% A-4: 71%

樹リスト

記号	名称	樹種別	樹種類	蓋	特記事項
1	小口径樹	SD100-150	SD 90L 100-150	IC0-H	インバート樹 100-150-525
2	小口径樹	SD100-150	SD 90YS 100-150	IC0-H	インバート樹 100-150-567
3	小口径樹	SD100-150	SD 90L 100-150	IT0-R	インバート樹 100-150-592 防護蓋T-8
4	排水溜樹	AM100-150	AM 90L 100-200	IT0-R	排水タメマス 100-150-606 防護蓋T-8
5	排水溜樹	AM300	AM 90Y 150-300	IC0-H	排水タメマス 300-150-637
6	排水溜樹	AM300	AM 90L 150-300	IC0-H	泥溜樹 300-150-580
7	排水溜樹	AM300	AM 90L 150-300	IC0-H	泥溜樹 300-150-602

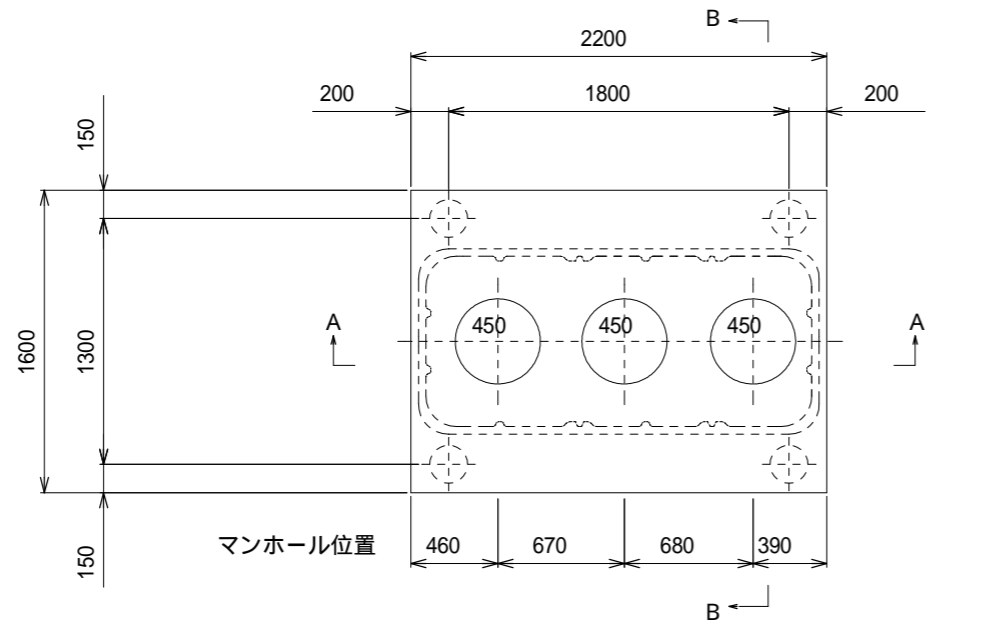


勾配図 S = no. scale

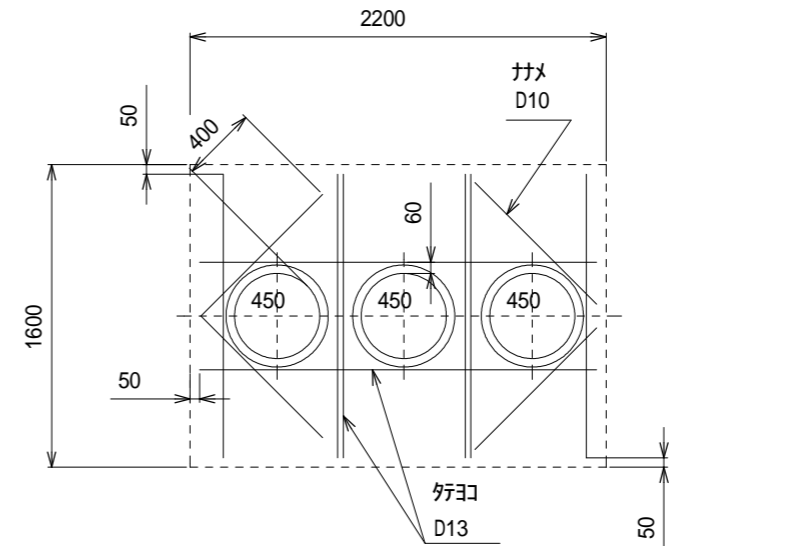
特記事項

- 給水管は耐衝撃硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP)とする
- 給水管の埋設深さは場内はGL-300mm場外(車両通路)GL-600mmとする
- 排水管, 雨水管は硬質ポリ塩化ビニル管(VU・VP)とする
- 保温は, C2・(口)・とする
- 給水管埋戻し時, 土被り150mm程度の深さに埋設表示用アルミテープを埋設すること
- 排水管・雨水管の勾配は1/100, 1/150とする
- 発生土は場外処分とする

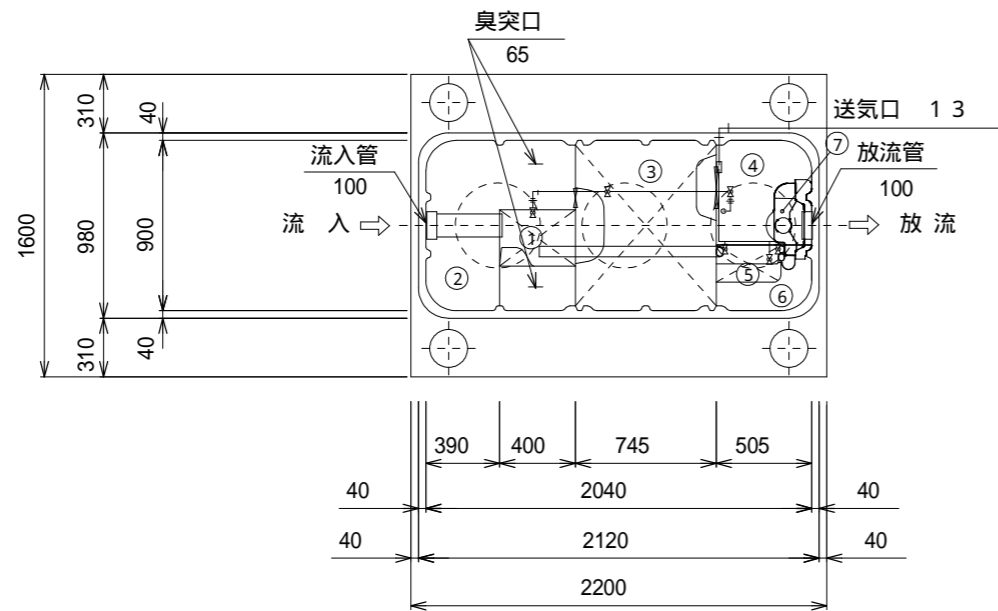
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME		A-4 : 71%
						(機械設備) 勾配図		



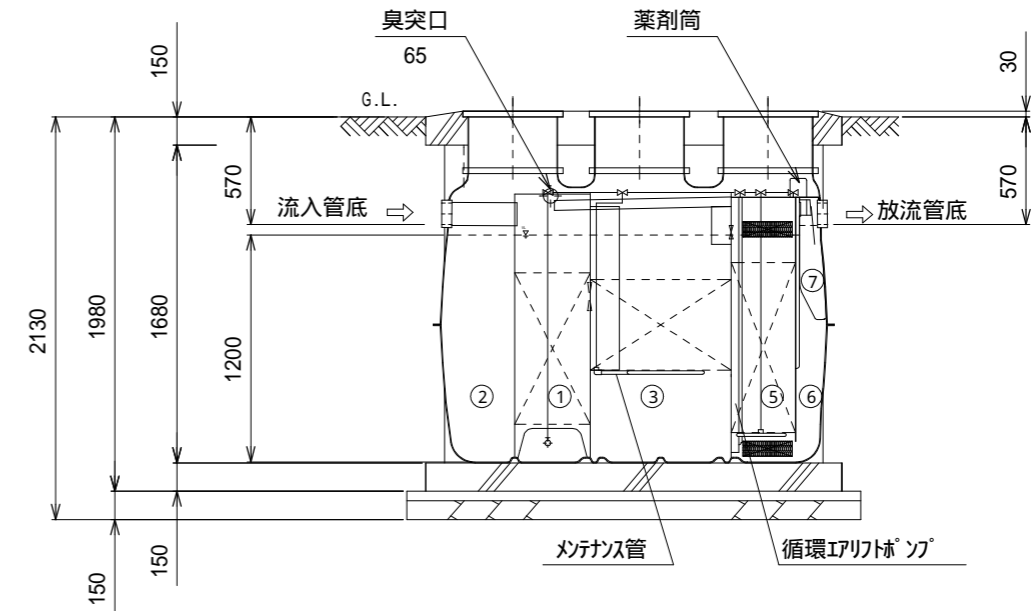
頂版開口図 S = 1 / 4 0



開口補強筋要領図 S = 1 / 4 0

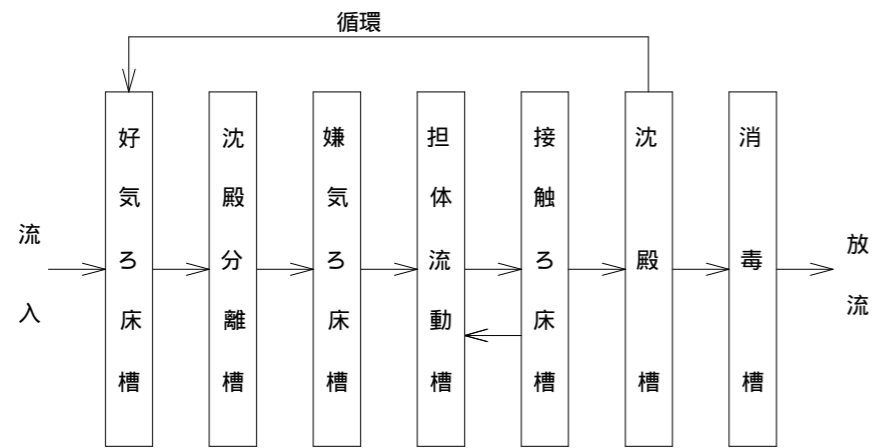


平面図 S = 1 / 4 0

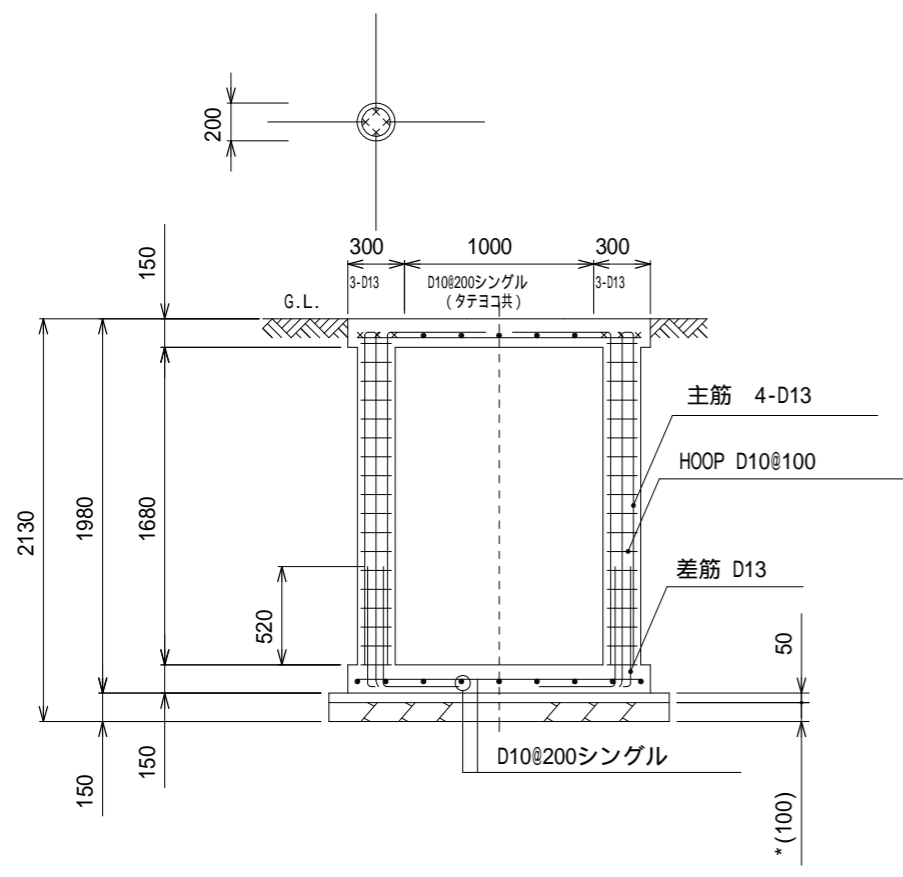


A - A断面図 S = 1 / 4 0

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
							(機械設備)浄化槽詳細図(1)(参考図)	04

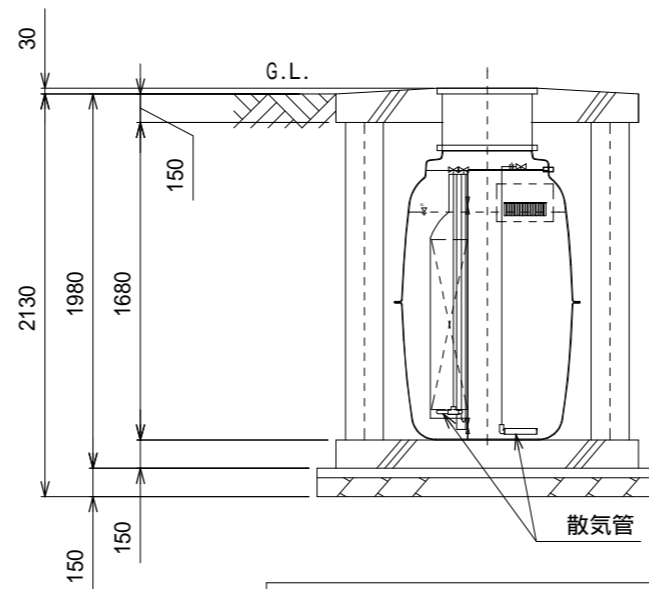


フローシート



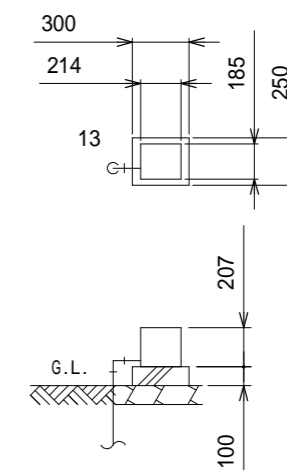
B - B 断面配筋図

S = 1 / 40



B - B 断面図

S = 1 / 40



送風機 平面断面図

特記事項													
使用材料	<p>コンクリート FC=21-18(15)-20(25) 但し、捨てコン・無筋コンクリートは FC=18N/mm²</p> <p>鉄筋 SD295A(規格品) 特記なき事項はJASS5による。</p>												
配筋事項	継ぎ手・定着長さ 全て40dとする												
* 砕石厚サの条件 (本図は砕石100mmとする)													
地盤	<table border="1"> <tr> <td>土質</td> <td>岩盤・土丹</td> <td>砂礫・砂</td> <td>シルト・粘土・ローム</td> </tr> <tr> <td>N値</td> <td>N 10</td> <td>N < 10</td> <td>N < 2</td> </tr> </table>	土質	岩盤・土丹	砂礫・砂	シルト・粘土・ローム	N値	N 10	N < 10	N < 2				
土質	岩盤・土丹	砂礫・砂	シルト・粘土・ローム										
N値	N 10	N < 10	N < 2										
地業 (砕石)	<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td>地はだ</td> <td>砂利</td> <td>砂利</td> <td>砂利</td> <td>砂利</td> </tr> <tr> <td>厚さ (mm)</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>60</td> <td>150</td> <td>60</td> </tr> </table>	種別	地はだ	砂利	砂利	砂利	砂利	厚さ (mm)	100	100	60	150	60
種別	地はだ	砂利	砂利	砂利	砂利								
厚さ (mm)	100	100	60	150	60								
地耐力	必要地耐力 40kN/m ² (想定)												
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・施工時に地質、地下水位を調査し、地耐力を確認して下さい。 ・車両等の重量に耐える地盤に設置して下さい。 ・地下水位に応じて浮上防止をして下さい。 ・かさ上げが300mmを超えないようにして下さい。 ・本図はかさ上げ300mm付の施工図です。 ・直接浄化槽にタイヤが乗らないよう浄化槽マンホールの真上に車両を停車して下さい。 ・駐車車両は、総重量6T以下の車両となります。 ・製品全高は、±10mmの公差があります。 ・流入流出管底は、製品全高に対して±10mmの公差があります。 ・浄化槽全高は、本体板厚含む高さで表記。 ・浄化槽設置工事においては簡易矢板打ちを行う。 ・浄化槽蓋 コインロック付き(6t)。 												
臭突管 (排気管) について	<ul style="list-style-type: none"> ・設置場所が風通しが悪く臭気がこもるような場合や放流ポンプ槽がある場合は、必ず臭突配管(または通気管)工事をして下さい。 ・詳細は、施工要領書を参照下さい。 												

仕 様	
種類 / 型式	合併処理 / KZ -Ⅱ7
処 理 方 法	担体流動接触ろ床循環方式
処理対象人員	7 人
一人当り汚水量	0.2 m ³ / 人・日
計画汚水量	1.4 m ³ / 日
流入水BOD濃度	200 mg / L
放流水BOD濃度	20 mg / L
BOD除去率	90 %以上
流入水T-N濃度	45 mg / L
放流水T-N濃度	20 mg / L
T-N除去率	56 %以上
流入水SS濃度	160 mg / L
放流水SS濃度	15 mg / L
SS除去率	91 %以上
有 効 容 量 m ³	
① 好気ろ床槽	0.146
② 沈殿分離槽	0.605
③ 嫌気ろ床槽	0.738
④ 担体流動槽	0.285
⑤ 接触ろ床槽	0.056
⑥ 沈 殿 槽	0.112
⑦ 消 毒 槽	0.015
総 容 量	1.957
電 気 機 器 仕 様	
送 風 機	80L / 分 (0.015MPa)
	100V, 48W, 1台

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. DATE CH. CH. DR. 2021.02.	SCALE 1/40 TITLE 古浜南公園トイレ更新工事 NAME (機械設備)浄化槽詳細図(2)(参考図)	NO. M / 05 図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
------	------	---	--------------------------------------	---	--

参考数量書

工 事 名 称 古浜南公園トイレ更新工事

工 事 場 所 三原市古浜二丁目

[工 事 概 要]

用途,構造,面積	公衆トイレ・木造・床面積5.62m ²	
工 事 範 囲	建築工事一式	
別 途 工 事	無し	
工 期	契約締結日の翌日 ~ 令和3年11月18日	
一 般 事 項		
《 工事予算内訳 》		
内 訳		
区 分		概 要
設 計 金 額		
消 費 税 額		
合 計 金 額		

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費	1	式		
契約保証費	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

建築工事 細目別内訳

建築工事		仮設工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
遣り方、墨出し	施工面積5.62㎡	1	式			
養生費	施工面積 5.62㎡	1	式			
仮囲い	ネットフェンス H=1.8m運搬費共	33	m			
清掃片付け費（施工中）	施工面積 5.62㎡	1	式			
竣工時清掃費	施工面積 5.62㎡	1	式			
両引き分けキャスト ート	H=1.8m W=3m+3m 運搬費共	1	か所			
市道進入路（側溝養生）	敷き鉄板1.5m+3.0m 2枚 3か月	1	式			
シート養生	既存フェンスにシート張り	9.6	㎡			
外部足場組立解体		72	㎡			
階段取付		1	か所			
メッシュシート張り		72	㎡			
残材処分費		5.6	㎡			
工所用電気水道費		1	式			
公園内車両進入路 整地	L=42.0m 幅 = 5.0m	165	㎡			
計						

建築工事 細目別内訳

建築工事		基礎工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
根切り	バックホウ	3.6	m3			
埋戻し	バックホウ 0.28m ³ 購入土	2.2	m3			
発生土処分	L=12km以内DT2t車	1.4	m3			
基礎砕石 t100	RC-40	1	m3			
捨てコンクリート打設	0.1m ³	1	式			
捨てコンクリート	空積割増 2m ² 以下	1	車			
捨てコンクリート型枠	H=50mm 運搬共	16.6	m3			
防湿シート敷き		6	m ²			
型枠くみ		7	m ²			
鉄筋加工・組立・運搬	SD295A D10材工	66	kg			
アンカーボルトセット	M-16 L=200	12	本			
コンクリート打設	FC-24N/mm ² +6N	1.9	m3			
基礎コンクリート	空積割増 2m ² 以下	3	車			
天端レベラー		8.4	m3			
土間コンクリート打設	t=120	3	m3			

建築工事 細目別内訳

建築工事		木工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
構造材	土台米松、桁類米松105巾、柱桧105角、端柄材	1	式			
化粧材、杉材	窓枠、見切り、廻り縁、広小舞	1	式			
構造用合板	屋根 t=12	12	枚			
構造用合板	屋根 t=9	19	枚			
工場加工費		5.6	m ²			
同上運搬費		1	式			
桧羽目板	UV塗装品、内装用 t=12*1920*105	5	束			
天井化粧ケイカル板貼	t=12	5.6	m ²			
耐水合板	壁タイル下地 t=12	5	枚			
大工手間		5.6	m ²			
金物	接合金物、ビス、接着剤	5.6	m ²			
計						

建築工事 細目別内訳

建築工事		金物工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋根						
タレ葺き	カラーガルバリウム鋼板 0.4mm	14.3	m ²			
改良アスファルトルーフィング		14.3	m ²			
唐草水切り(四方)	屋根同材	15.1	m			
軒樋	角樋(落ち葉止め:アルミメッシュ共)	3.7	m			
軒樋受け金物	メッキ品	7	か所			
落とし口	集水器	1	か所			
竪樋	60	3	m			
エルボ		2	か所			
竪樋支持金物		3	か所			
ピクトサイン(平付型)	200×200 ステンレスSK-621S S-2F	2	か所			
面台LGS下地組	W65 @300 H = 1200	2.5	m ²			
計						

建築工事 細目別内訳

建築工事		造成工事		コンクリート舗装工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鋤取り		0.1	m3			
残土運搬		0.1	m3			
残土処分		0.1	m3			
碎石		0.1	m3			
補強筋	6-100×100	6.4	m ²			
コンクリート		0.1	m3			
少量割増		1	台			
コンクリート打設費		1	式			
コンクリート金コテ		6.4	m ²			
整地	10m ² 真砂土共	1	式			
計						

電気設備工事 細目別内訳

古浜南公園		科目			科目		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
照明器具	LSS9-3100LM-2	1	台				
分電盤	BQWB82342	1	面				
換気扇	FY-08PDL9D	1	個				
フード	FY-MF043	1	個				
自動点滅器	WTK2604 (取付費含む)	1	個				
非常用回転灯	EA5724	1	個				
非常押しボタン	EK50	1	個				
操作ユニット	WTC58207W	1	個				
プルボックス	150 *100 (SUS)	1	個				
防水コンセント	ET	1	個				
EM-EEFケーブル	2-3 C 管内	28	m				
EM-EEFケーブル	2-2 C 管内	8	m				
EM-EEFケーブル	1.6-2 C 管内	17	m				
ケーブル	EM-CE5.5-2 C	16	m				
ケーブル	IE20	18	m				

電気設備工事 細目別内訳

古浜南公園		科目			科目		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
電線管	FEP30	9	m				
電線管	HIVE28	4	m				
電線管	HIVE 22	32	m				
電線管	HIVE 16	18	m				
同上付属品		1	式				
異種管接続材	30-28	2	個				
埋設シート	ダブル	9	個				
設置埋設標	ED	1	個				
スッキリボール	開閉器込み	1	セット				
建柱費		1	式				
土工費		1	式				
支持材		1	式				
雑材消耗品		1	式				
労務費	電工	1	式				
中電申請費	電工	1	式				

給排水設備工事 細目別内訳

古浜南公園		浄化槽設置工事			浄化槽設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
合併処理浄化槽	KZ -7型 6t荷重 コインロック付き	1	台				
水盛遣り方		3.5	m ²				
掘削工	2.6×3.2×2.13	17.7	m ³				
残土処分	場外搬出処分	5.9	m ³				
埋戻し工	発生土	11.8	m ³				
基礎砕石		1.3	m ³				
鉄筋コンクリート	ベース	1.3	m ³				
鉄筋コンクリート	スラブ	1.1	m ³				
型枠	ベース・スラブ	3.5	m ²				
鉄筋	加工共	180	kg				
支柱取付工	200×4	4	本				
本体据え付け費		1	式				
高上げ組立調整費		1	式				
簡易矢板工	2.5m×300 設置・撤去共	12	m				
水替工		1	式				

給排水設備工事 細目別内訳

古浜南公園		給水設備工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP20 屋内便所	3	m			
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP20 屋外地中	8	m			
ゲート弁		1	か所			
バルブボックス		1	か所			
量水器ボックス嵩上げ		1	か所			
埋設表示シート敷設		8	m			
床堀・埋戻し		8	m			
スリーブ入れ・補修		2	か所			
手洗い器下部掃除用水洗取り付け	7031 J -13	1	個			
運搬費		1	式			
計						

給排水設備工事 細目別内訳

古浜南公園		排水設備工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニール管	VU-150 地中配管	6	m			
硬質塩化ビニール管	VU-100 地中配管	10	m			
硬質塩化ビニール管	VP-75	5	m			
硬質塩化ビニール管	VP-50	3	m			
排水タメマス	300-600	3	組			
小口径インパート枘	100-150 防護蓋8t内蓋共枘	2	組			
小口径インパート枘	樹脂蓋共100-150-L.Y.ST	2	組			
床上排水金物	KT5-50	1	組			
床堀・埋戻し		24	m			
スリーブ入れ・補修		2	か所			
側溝削孔補修		1	か所			
運搬費		1	式			
計						

